

入力・編集編

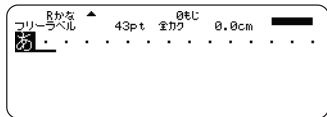
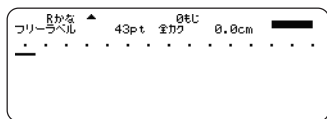
文字の入力や編集についての基本的な説明をします。また、装飾の指定や外字の作り方についても説明しています。

カーソルのはたらきと動かし方

画面上で点滅している **_** をカーソルといいます。

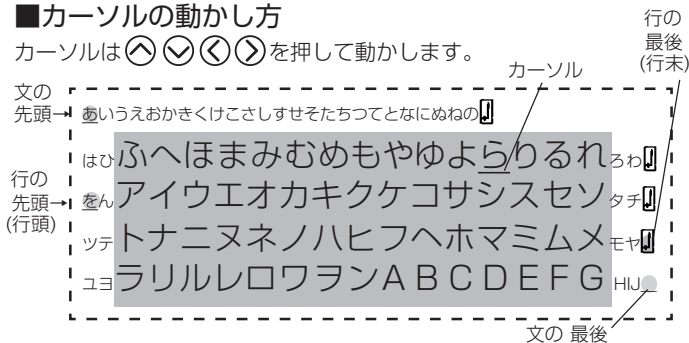
カーソルとは、文字を入れる位置を示した目印のことです。

文字キーを押すと、カーソルの位置に文字が入ります。



■カーソルの動かし方

カーソルは **⬅** **⬆** **⬇** **➡** を押して動かします。



⬅	左にカーソルが移動する	➡	右にカーソルが移動する
⬆	上にカーソルが移動する※	⬇	下にカーソルが移動する※
機能 を押し、指を離してから ⬅ を押す	行の先頭にカーソルが移動する	機能 を押し、指を離してから ➡ を押す	行の最後にカーソルが移動する
機能 を押し、指を離してから ⬆ を押す	文の先頭にカーソルが移動する※	機能 を押し、指を離してから ⬇ を押す	文の最後にカーソルが移動する※

※フリーラベルなど2行以上の表示ができるところで有効です。

スクロールとは
画面に隠れている文字を見るためには、**⬅****➡** を押して、隠れている部分にカーソルを動かします。これを**スクロール**といいます。
(**⬅****➡** を押した方向に文字がないときは、カーソルは動きません。)

ローマ字入力?それともかな入力?

キーを押して文字を画面に表すことを、**入力**といいます。
文字を入力する方法には、ローマ字入力とかな入力があります。

●ローマ字入力とは…

アルファベットを使ったローマ字よみでひらがななどを入力する方法です。

●かな入力とは…

直接ひらがななどを入力する方法です。

購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をした後では、ローマ字入力の状態になっています。

ローマ字入力とかな入力を切り替える

機能を押し、指を離してから^{ローマ字/かな}**あア**を押す

ローマ字入力を示します

かな入力を示します



・「ab」「AB」が画面左上に表示されているときは、まず^{ローマ字/かな}**あア**を押して、「Rかな」または「かな」を表示させます。

「設定」で切り換えるには

- 1 **機能**を押し、指を離してから^{設定}**6**を押します。
- 2 **上****下**を押して「入力設定」を選び、**実行**を押します。
- 3 **上****下****左****右**を押して「ローマ字入力」または「かな入力」を選び、**実行**を押します。

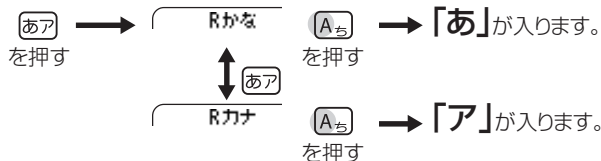
入力する文字の切り替え方法

文字キーは、1つで数種類の文字が入力できるようになっています。
あアや^{かな}**aA**を押して、ひらがな・カタカナ・アルファベット・記号が入力できるように、切り換えます。

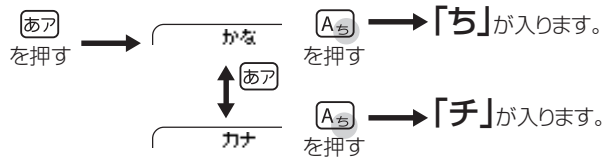
ここでは^{かな}**Aち**を例にとって、説明します。

ひらがな・カタカナの入力

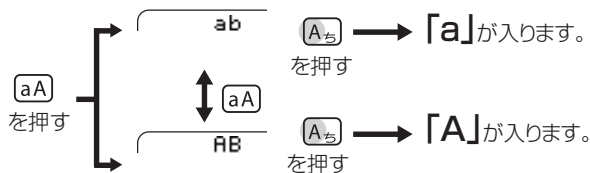
■ローマ字入力の場合



■かな入力の場合



アルファベット(大文字・小文字)の入力



ひらがな・カタカナの入力

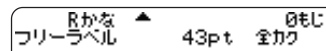
ここではローマ字入力で説明します。

ひらがなの入力

【例】 さくら

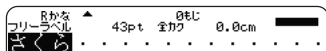
1 **あア**を何回か押して、画面左上に「Rかな」を表示させます。

- かな入力のときは、「かな」を表示させます。(80ページ)



2 **Sと** **Aち** **Kの** **Uな** **Rが** **Aち**と押します。

- かな入力のときは、**Xさ** **H<** **Oさ**と押します。

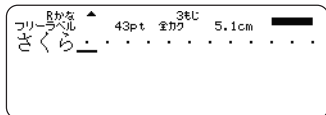


ひらがなを入力している最中は、**■**が文字に重なっています

3 **無変換**または**実行**を押します。

「さくら」が確定します。

- 「無変換」とは、漢字に変換しないでひらがなのまま確定するという意味です。

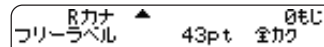


カタカナの入力

【例】 サクラ

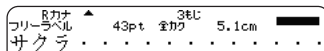
1 **あア**を何回か押して、画面左上に「Rカナ」を表示させます。

- かな入力のときは、「カナ」を表示させます。(80ページ)



2 **Sと** **Aち** **Kの** **Uな** **Rが** **Aち**と押します。

- かな入力のときは、**Xさ** **H<** **Oさ**と押します。



カタカナを入力すると、そのまま確定されます。

ひらがなで文字を入力して、カタカナに変換する(カタカナ変換)

例 サクラ

- ひらがなで「さくら」と入力します。
- さくら**となっているときに、**機能**を押し、指を離してから

無変換を押します。

カタカナ変換

さくらが「サクラ」に確定されます。

いろいろな文字の入力方法

	例	ローマ字入力	かな入力
促音	いった	[I] [っ] [た] [A] [ち]	[E] [シフト] [Z] [っ] [Q] [た]*
拗音	きょう	[K] [の] [Y] [ん] [O] [ん] [U] [な]	[G] [き] [シフト] [9] [ょ] [4] [う]*
濁音	ぼく	[B] [ず] [O] [ん] [K] [の] [U] [な]	[=] [ぼ] [@] [H] [<]
半濁音	ぱぱ	[P] [せ] [A] [ち] [P] [せ] [A] [ち]	[F] [は] [[] [↓] [F] [は] [[] [↓]
句点	。	[] [>] [] []	[シフト] [] [>] [] []
読点	,	[] [<] [] []	[シフト] [] [<] [] []
長音	ー	[¥] [?]	[¥] [?]
中点	・	[シフト] [/] [め] []	[シフト] [/] [め] []
を		[W] [て] [O] [ん]	[シフト] [0] [を]
ん		[N] [み] [N] [み]	[Y] [ん]
ヴ		「Rカナ」表示のときに [V] [の] [U] [な]	「カナ」表示のときに [4] [う] [@] []
カ		[X] [さ] [K] [の] [A] [ち] または [K] [の] [シフト] [A] [ち]	[シフト] [T] [か]
ケ		[X] [さ] [K] [の] [E] [い] または [K] [の] [シフト] [E] [い]	[シフト] [:] [*] [け]
空白		[空白]	[空白]

* [シフト] を押し、指を離してから文字キーを押すと小文字(促音・拗音)になりますが、「つやゆあいう」など促音・拗音にすることができる文字に限りです。

- ローマ字よみの詳細については、「ローマ字入力一覧」(124ページ)をご覧ください。
- .(カンマ) .(ピリオド)の入力方法については、88ページをご覧ください。

漢字の入力

漢字を入力するには、まずその漢字の「よみ」をひらがなで入力します(例:「花」→「はな」)。

ひらがなから漢字に変えることを**変換**といいます。使いたい漢字が表示されたら、**[実行]**を押して、ほかの文字に変わらないように**確定**します。

ひらがなから漢字に変換する方法は、次のとおりです。

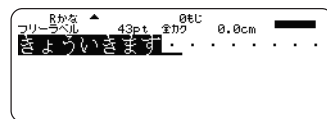
- 文章を入力してから変換する
- 同音異義語を変換する(例:公園、後援など)
- 漢字1文字分ずつ変換する(当て字や難しい固有名詞などの変換)
- 漢字辞書で漢字を呼び出す(「読み」の他、「総画数」「部首」「区点コード」から検索することができます)

文章を入力してから変換する

文章を入力してから、まとめて漢字に変換します。まとめて変換できる文字数は、32文字までです。

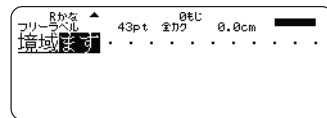
【例】 今日行きます

1 「きょういきます」をひらがなで入力します。



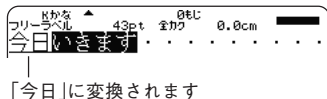
2 [変換] を押します。

「きょういき」と「ます」という2つの言葉と認識されたため、「境域」と変換されます。



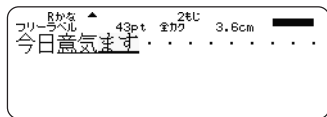
「境域」に下線がついています

3 **⏪**を2回押します。
「きょういき」を「きょう」という言葉に区切るためです。

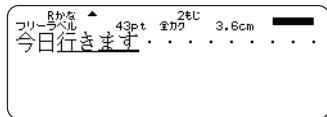


4 **実行**を押します。
「今日」が確定されます。
「いき」と「ます」という2つの言葉が残ったと認識されたため、「いき」が「意気」に変換されます

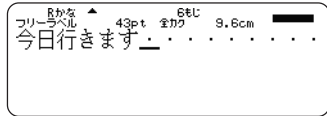
5 **⏪**を2回押します。
「いき・ます」を「いきます」という言葉にするためです。



6 **変換**を何回か押して、「行きます」にします。
変換を押すたびに、「いきます」に当てはまる言葉が次々と表示されます。



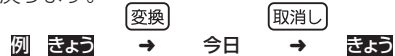
7 「行きます」が表示されたら、**実行**を押します。
「行きます」が確定されます。



カーソルと下線の違い

カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して画面に表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

- 下線がついているときに**取消し**を押すと、「よみ」の状態に戻ります。



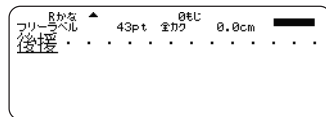
「よみ」を入れて**変換**を押しても目的の漢字に変換できないときは、単漢字変換を試してみましょう。(84ページ)

同音異義語を変換する

複数の漢字が当てはまる「よみ」(同音異義語)を変換する方法を説明します。

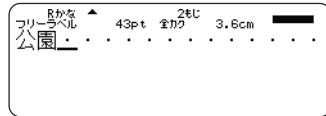
【例】公園

1 「こうえん」と入力し、**変換**を押します。
「こうえん」に合った漢字の候補が表示されます。



2 **変換**を何回か押して、「公園」にします。
変換を押すたびに、「こうえん」に当てはまる言葉が次々と表示されます。

3 「公園」になったら、**実行**を押します。
「公園」が確定されます。



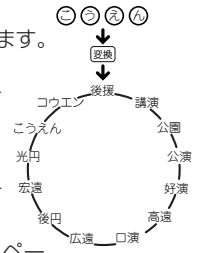
変換のルール

まず**変換**を押して、ひらがなを漢字に変換します。

変換または**⏪**を押すと、次の漢字が表示されます。

機能を押し、指を離してから**変換**を押す、または**⏪**を押すと、1つ前の漢字が表示されます(前候補)。

※変換候補の順番は、本機の「学習機能」(85ページ)によって変わります。

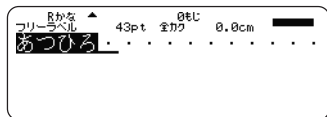


漢字1文字ずつ変換する(単漢字変換)

当て字や難しい固有名詞などを変換するときは、1文字ずつ目的の漢字に変換します。

【例】 敦廣(あつひろ)

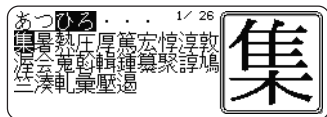
1 「あつひろ」をひらがなで入力します。



2 **変換**を何回か押します。
何回押しても、「敦廣」に変換されません。

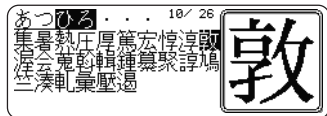
3 **単漢字**を押します。

・もう一度**単漢字**を押すと、「あ」に当てはまる漢字が表示されます。もう一度**単漢字**を押すと、「あつ」に当てはまる漢字が表示されます。



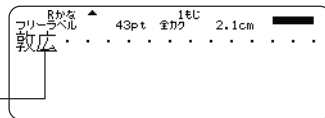
「あつ」に合った漢字がいくつか表示されます

4 **△****○****◀****▶**を押して、**敦**にします。



5 **実行**を押します。

「敦」が確定されます。



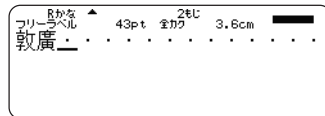
「広」に下線がつかます

6 **変換**を何回か押して、「廣」にします。

・**単漢字**を押して「廣」を探すこともできます。

7 「廣」になっていることを確かめて、**実行**を押します。

「廣」が確定されます。



思いどおりの漢字に変換されないのはなぜ？

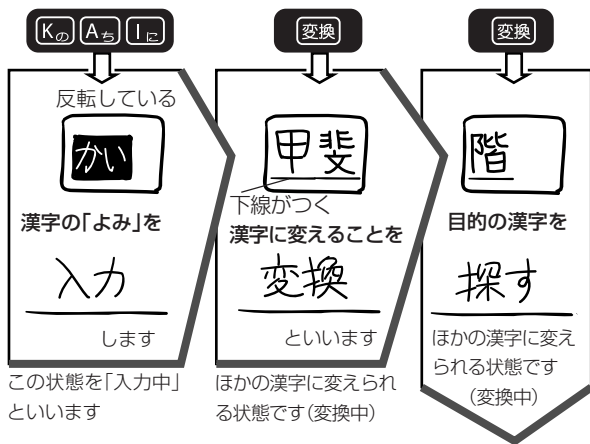
次のようなことが考えられます。

- ・「週(しゅう)」を「しゅう」と入力している
- ・「図(ず)」を「づ」と入力している
- ・「通り(とおり)」を「とうり」と入力している
- ・「社食(しゃしょく)」「道交法(どうこうほう)」など、略語の読みを入力している

次の文字の入力には、特に注意してください。

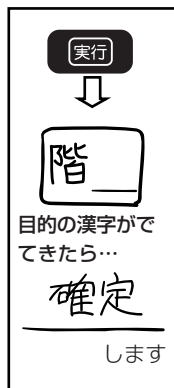
- ・「あ」「い」「う」「え」「お」「や」「ゆ」「よ」の拗音
- ・「っ」の促音
- ・「ず」と「づ」
- ・「じ」と「ぢ」
- ・「お」と「う」

まとめ…



本機は学習しています

「かい」という読みを「階」で確定したとします。次回「かい」という読みで変換すると、「階」が一番はじめに表示されます。これは、前回使った漢字を本機が覚えているためです。このように、前回使った漢字を最初に表示することを**学習機能**といいます。



漢字辞書を使って漢字を呼び出す

漢字の読みや、画数などから漢字を呼び出すことができます。

漢字の呼び出し方は、4種類あります。

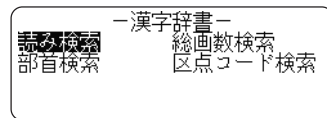
- 「読み」 読みから該当する漢字を呼び出します。
- 「総画数」 総画数から該当する漢字を呼び出します。
- 「部首」 部首から該当する漢字を呼び出します。
- 「区点コード」 漢字の一覧表から入力したい文字を見つけます(JIS区点コード)。

重要 漢字辞書機能は文字が入力できる画面で有効です。ただし、文字が未確定のときや、変換中、記号や文字修飾などの選択画面などでは漢字辞書は使えません。

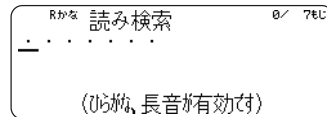
読みから呼び出す

【例】 「拳」という漢字を呼び出す

1 入力したい位置にカーソルを合わせて、**漢字辞書**を押します。



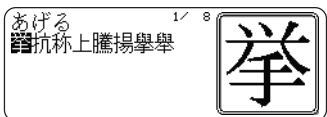
2 **読み検索**を選び、**実行**を押します。



3 「あげる」と入力し、**[実行]**を押します。

「あげる」と読む漢字の一覧が表示されます。

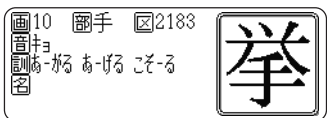
データに続きがあるときは **Ⓐ** **Ⓑ** を押すと続きを見ることができます。



・最大7文字まで入力できます。

4 **Ⓐ** **Ⓑ** **Ⓒ** **Ⓓ** を押して、**[挙]** を選び、**[実行]** を押します。

「挙」という漢字についての詳細が表示されます。



5 **[実行]** を2回押します。

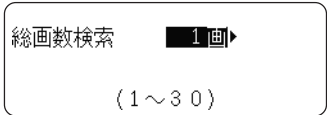
「挙」という漢字が入力されます。

■総画数から呼び出す

[例] 「挙」という漢字を呼び出す

1 入力したい位置にカーソルを合わせて、**[漢字辞書]** を押します。

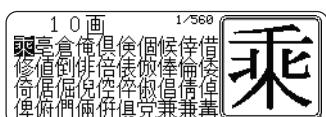
2 **Ⓐ** **Ⓑ** **Ⓒ** **Ⓓ** を押して**[総画数検索]** を選び、**[実行]** を押します。



3 **1** **0** と入力し、**[実行]** を押します。

10画の漢字の一覧が表示されます。

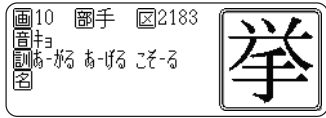
データに続きがあるときは **Ⓐ** **Ⓑ** を押すと続きを見ることができます。



・1～30画まで入力できます。

4 **Ⓐ** **Ⓑ** **Ⓒ** **Ⓓ** を押して **[乗]** を選び、**[実行]** を押します。

「乗」という漢字についての詳細が表示されます。



5 **[実行]** を2回押します。

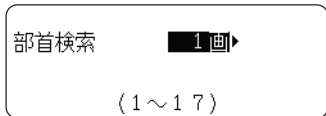
「乗」という漢字が入力されます。

■部首から呼び出す

[例] 「挙」という漢字を呼び出す

1 入力したい位置にカーソルを合わせて、**[漢字辞書]** を押します。

2 **Ⓐ** **Ⓑ** **Ⓒ** **Ⓓ** を押して**[部首検索]** を選び、**[実行]** を押します。



3 「拳」の部首の「手」は4画なので **4** と入力し、**実行** を押し

ます。
4画の部首の一覧が表示されま

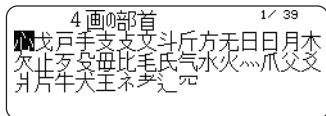
す。
部首の候補が他にもあるときは
△ **▽** を押すと続きを見るこ
とができます。

・1～17画まで入力できます。

4 **△** **▽** **◀** **▶** を押して **手** を選び、**実行** を押し

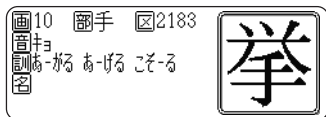
ます。
「手」が部首の漢字の一覧が表

示されます。
データに続きがあるときは
△ **▽** を押すと続きを見るこ
とができます。



5 **△** **▽** **◀** **▶** を押して **拳** を選び、**実行** を押し

ます。
「拳」という漢字についての詳



6 **実行** を2回押し
ます。
「拳」という漢字が入力され

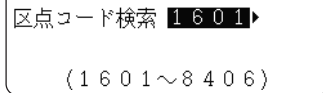
■漢字の一覧表から入力したい文字を見つける(JIS区点コード)

ワープロやパソコンなどのコンピューター機器は、漢字を番号で管理しています。番号は「区」と「点」に分かれていて、漢字1つに対して4つの数字が割り当てられています。コード番号はJIS規格で定められており、これをJIS区点コードといいます。

【例】 「拳」という漢字を呼び出す

1 入力したい位置にカーソルを合わせて、**漢字辞書** を押し

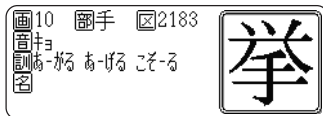
ます。
2 **△** **▽** **◀** **▶** を押して **区点コード検索** を選び、**実行** を押し



3 「拳」の区点コードは「2183」なので **2** **1** **8** **3** と入力

し、**実行** を押し

ます。
「拳」という漢字についての詳細
が表示されます。
（「内蔵漢字一覧」
→ 135ページ）

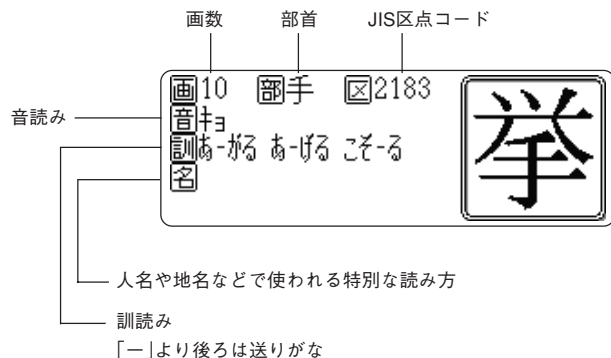


4 **実行** を2回押し
ます。
「拳」という漢字が入力され

- ・読みでの検索は「音読み」、「訓読み」、「人名や地名などで使われる特別な読み方」のいずれでも検索できます。
- ・フォントのデザインにより同じ漢字でも字の形が異なることがあります。
- ・部首は代表的なものを採用しています。学説によっては別の部首とするものもあります。
- ・JIS外の漢字の区点コードは「-----」と表示されます。
- ・JIS規格には収録されていても、多くの辞書で読みも意味も不明として取り扱われている漢字は読みが表示されません。
- ・漢字辞書機能で呼び出した場合は、漢字の学習機能(85ページ)にはたられません。
- ・文字が入力されたときは、そのときのカーソル位置のサイズや装飾などに合わせて入力されます。
- ・単位の名称を漢字で表すもの(米：メートル、弗：ドルなど)は訓読みに含め、ひらがなで表示しています。

●漢字辞書詳細表示について

呼び出した漢字については、次のような詳細な情報が表示されます。



アルファベットや数字の入力

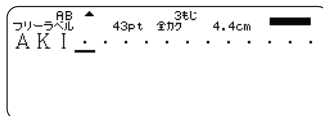
アルファベット、数字の入れ方を説明します。

アルファベット(大文字)の入力

【例】 A K I

1 [aA]を何回か押して、画面の左上に「AB」を表示させます。

2 [A] [K] [I] と押します。
アルファベットは、キーを押したと同時に、その文字に確定されます。



・カンマ(,) ピリオド(.)を入力するには
画面の左上に「AB」または「a b」と表示されているときに、次のキーを押します。

カンマ： [,] ピリオド： [.]

・大文字と小文字が混ざった文章を簡単に入力するには
「AB」表示のとき … [シフト] を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ小文字になります

例 TAKESHI's

「a b」表示のとき … [シフト] を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ大文字になります。

例 English

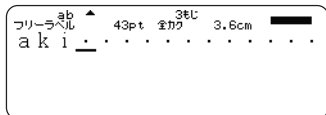
アルファベット(小文字)の入力

【例】 a k i

1 [a]を何回か押して、画面の左上に「a b」を表示させます。

2 [A] [K] [I]と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時に、その文字に確定されます。



数字の入力

【例】 1 2 3

■ローマ字入力するとき

1 [1] [2] [3]と押します。

数字は、ひらがな・カタカナ・アルファベットなど、どの入力中でも使えます。

■かな入力するとき

1 [a]を押して、画面の左上に「a b」または「AB」を表示させます。

2 [1] [2] [3]と押します。

記号の入力

普通の文字のほかにも、いろいろな記号を入れることができます。

キーに印刷されている記号

②キーの右上に印刷された記号



①キーの左に印刷された記号

■ローマ字入力の場合

① [:']を押すと → 「:」が入ります。

② [シフト] を押し、指を離してから [:'] を押すと → 「*」が入ります。

■かな入力の場合

① [a] → [AB] [[:']] → 「:」が入ります。
押すと

または

[ab]

② [a] → [AB] [シフト] を押し、指を離してから [:'] を → 「*」が入ります。
押すと

または

[ab]

その他の記号

魚♂注☞⑫ など

記号は「記述・カッコ」「学術」「単位・略」「一般」「数字」「ギリシア・ロシア」の6つのグループに分かれています。126ページの記号一覧を見ながら、使いたい記号がどのグループに入っているのかを確かめてください。

【例】 ☎ (グループ=単位・略)

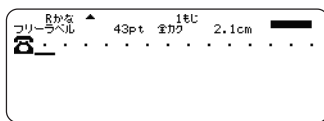
1 [機能] を押し、指を離してから ^{3#} [3] を押しします。

記号のグループ名

一記号一		
記述・カッコ	学術	単位・略
一般	数字	ギリシア・ロシア
JIS外漢字		

2 ⤴ ⤵ ⤴ ⤵ を押しして **単位・略** にし、 [実行] を押しします。

3 ⤴ ⤵ ⤴ ⤵ を押しして ☎ にし、 [実行] を押しします。



絵文字の入力

内蔵の絵文字を使うことができます。絵文字は20のグループに分かれています。

127～129ページの絵文字一覧を見ながら、使いたい絵文字がどのグループに入っているか確かめてください。

また、文字体の指定は無効です。

【例】 🍰 (グループ=食べ物)

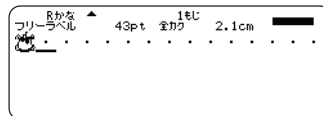
1 [機能] を押し、指を離してから ^{絵文字} [4] を押しします。

絵文字のグループ名

一絵文字一			
🍰	スズール	天気	注意
🏪	食べ物	暮らし	乗り物
👤	オアイ	おもしろ	趣味
👤	人物	生き物	干支
			星座
			案内
			季節
			スポーツ
			全部

2 ⤴ ⤵ ⤴ ⤵ を押しして **食べ物** にし、 [実行] を押しします。

3 ⤴ ⤵ ⤴ ⤵ を押しして 🍰 にし、 [実行] を押しします。



文字を修正・削除するとき

文字を間違えて入力したときの直し方と、入力してあるすべての文字を削除する方法を説明します。

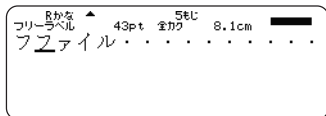
フリーラベルでは、範囲を指定して削除することもできます。

間違った文字を消す

■文字を1文字ずつ消す(カーソルの上の文字を消す)

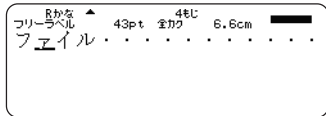
[例] 「フファイル」の「フ」を消して、「ファイル」に直す

1 ⏪ ⏩ を何回か押して、「フ」にカーソルを合わせます。



2 [文字削除] を押します。

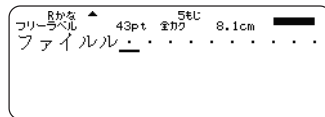
「ファイル」になります。



■文字を1文字ずつ消す(カーソルの前の文字を消す)

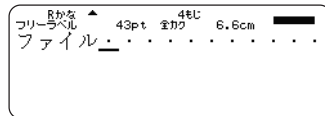
[例] 「ファイルル」の最後の「ル」を消して、「ファイル」に直す

1 消したい文字の次の文字にカーソルを合わせます。



2 [後退] を押します。

「ファイル」になります。



確定前に文字を消すには…

ふぶあいるなど、文字に **■** が重なっているとき(確定前)に文字を消すときも、**[文字削除]** または **[後退]** を押して消します。また、**[取消]** を押すと、**■** が重なっている文字がすべて消えます。

すべての文字を消す(文削除)

入力中の項目の文章をすべて消します。

1 **機能** を押し、指を離してから **文削除** を押しします。

- 文削除をやめるときは、**取消し** を押しします。
- フリーラベルでは「全文削除」と「部分削除」の選択画面が表示されますので、ここで「全文削除」を選んで**実行** を押しします。

削除しますか？
ファイル.....

2 **実行** を押しします。

- 画面にあった文字はすべて消えます

■範囲を決めて消す(フリーラベルのみ)

消したい部分の始めと終わりを指定して消す方法です。

【例】 「あおきおさむ」を「おさむ」にする

1 **機能** を押し、指を離してから **文削除** を押しします。

2 **左向き** / **右向き** を押して**部分削除** を選び、**実行** を押しします。

操作をやめるときは **取消し** を押しします。

どこから？
あおきおさむ.....

3 **左向き** / **右向き** を押して消したい部分の最初の文字にカーソルを合わせ、**実行** を押しします。

ここでは「あ」にカーソルを合わせます。

どこまで？
あおきおさむ.....

4 **左向き** / **右向き** を押して消したい部分の最後の文字を指定し、**実行** を押しします。

ここではあおきにします。

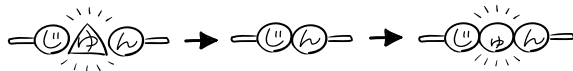
フリーラベル ↑ 43pt 全角 5.1cm
あおきむ.....

間違った文字を直す

間違った文字を直す方法は、文字の入力方法が「挿入」状態になっているか、「上書き」状態になっているかで違ってきます。

挿入

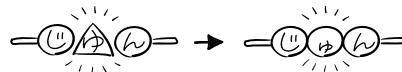
文字と文字の間に新しい文字を追加して入力することができます。



間違った文字を消してから正しい文字を入力します(その逆でも可)。

上書き

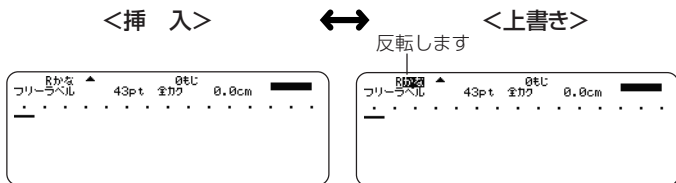
画面に表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。



間違った文字の上に正しい文字を入力します。

■「上書き」にするとき

シフトを押し、指を離してから⁶あを押します。

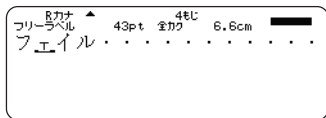


もう一度シフトを押し、指を離してから⁶あを押すと、「挿入」状態に戻ります。

【例】 「フェイル」を「ファイル」になおす

■間違った文字を消して正しい文字を入力する(「挿入」状態)

1 ⓄⓅを押して「エ」にカーソルを合わせます。



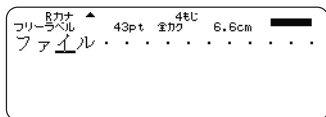
2 文字削除を押します。

「エ」が削除され、「イ」が「エ」の位置に移動します。

3 「ア」を入力します。

・「ア」はシフトを押し、指を離してから

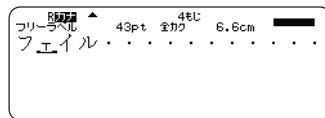
⁶あを押して入力します。



「ア」が「イ」の前に入力されます

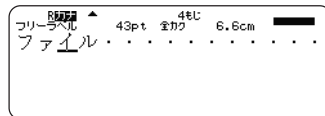
■間違った文字の上に正しい文字を入力する(「上書き」状態)

1 ⓄⓅを押して「エ」にカーソルを合わせます。



2 「ア」を入力します。

「エ」が「ア」になります



「設定」で切り換えるには

- 1 機能を押し、指を離してから⁶あを押します。
- 2 ⓄⓅⓄⓅを押して「入力設定」を選び、実行を押します。
- 3 ⓄⓅを押して「挿入」または「上書き」を選び、実行を押します。

文字を入れるときは

「上書き」のときは、入力済みの文字が消されて新たな文字に入れ替わります。間違っても必要な文字を入れ替えることがないように、文字を入力するときは「挿入」にすることをおすすめします。

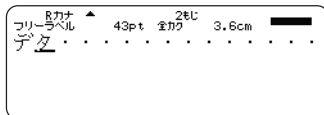
文字が抜けていたら…

「挿入」状態のときには、文字を追加することができます。(92ページ)

【例】 「タ」を「データ」にする

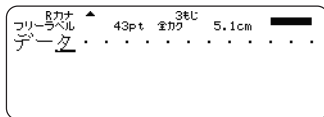
1 ⏪ ⏩ を押して、「タ」にカーソルを合わせます。

「タ」の前に文字を入力するためです。



2 「ー」(長音)を入力します。

「タ」の前に「ー」が入り、「データ」になります



復帰機能について

文字入力状態のとき、**機能** を押し、指を離してから **後退** を押し、直前に削除した文字などを一度だけ元に戻すことができます。ただし、削除後に文字を入力するなど別の操作をした場合は、元に戻すことはできません。また、一部の特殊な入力状態では、お使いになれません。復帰できる内容は以下の通りです。

- **文字削除**、**後退** によって削除された文字、およびその文字のフォントや文字装飾。
- 「文削除」(全文削除、部分削除)によって削除された文字列、およびその文字列のフォーマット選択、書式、フォント、文字装飾。
- **文字削除** によって削除された改行マーク、および削除のときに消失したフォーマット選択。
- **文字削除** によって削除されたブロックマーク、および削除のときに消失したフォーマット選択やブロック書式。
- **文字削除**、**後退** によって削除された印字サイズマーク、および削除のときに消失した印字サイズ。

確定前に文字を直したり追加するには…

ひえいるなど、文字に **■** が重なっているとき(確定前)に文字を直したり追加するときも上と同じ操作で直します。

「上書き」で文字を直すときは

直す文字数に注意してください。直す文字数よりも多く入力してしまうと、必要な文字まで新しい文字に入れ替わってしまいます。

書体(フォント)を変える

入力済みの文字の形(書体)を、和文8書体・欧文20書体の中から選ぶことができます。

また電源を入れたときの書体を決める設定方法についても説明します。

■和文書体

明朝体		角ゴシック体	
普通	太字	普通	太字
亜あ	亜あ	亜あ	亜あ
丸ゴシック体		毛筆体	
普通	太字	普通	太字
亜あ	亜あ	亜あ	亜あ

- ・メモリーリセット後は、「和文：明朝」、「欧文：和文と同じ」、「太さ：普通」に設定されています。

■欧文書体

明朝体		角ゴシック体	
普通	太字	普通	太字
A2	A2	A2	A2
丸ゴシック体		毛筆体	
普通	太字	普通	太字
A2	A2	A2	A2
ポップ		ステンシル	
普通	太字	普通	太字
A2	A2	A2	A2
ボールドスク립ト		ペンスクリプト	
普通	太字	普通	太字
A2	A2	A2	A2
ブラックレター		センチュリーイタリック	
普通	太字	普通	太字
A2	A2	A2	A2

- ・欧文書体は、次の文字が指定の対象になります。
 - ・アルファベット(A～Z a～z)
 - ・数字(1 2 3 4 5 6 7 8 9 0)
 - ・記号の一部(, . ? ! ~ () ¥ % スペース)

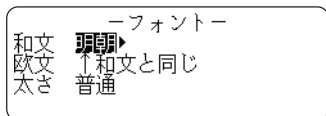
入力済みの文字の書体を変える






【例】ヒーリングMUSIC集

(「ヒーリング」「集」を角ゴシック体に、「MUSIC」をボールドスク립トにする)

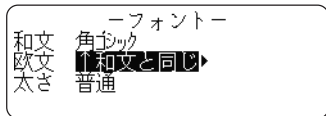
1 文字を入力します。

2 を押します。






3  を押して和文の項目を反転表示させ、 を押して**角ゴシック**を選び、を押します。



(和文の書体の種類を選びます。)



4 欧文の項目が反転表示するので、 を押して**ボールドスク**
リプトを選び、を押します。


(欧文の書体の種類を選びます。)

5  を押して太さを選び、を押します。
太さは「普通」、「太字」から選びます。

6    を押して設定の範囲を選び、を押します。

- **全文**：フォーマット単位で設定されます。
- **ブロック**：ブロック単位で設定されます。
- **行**：項目単位で設定されます。
- **文字**：文字単位で設定されます。




※フリーラベル以外では、「ブロック」「文字」は選べません。

フリーラベルで「全文」の範囲指定を選択したときは、を押します。設定後、文字入力画面に戻ります。




よろしいですか？
ヒーリングMUSIC集……

フリーラベルで「全文」以外の範囲指定を選択したときは、右のような範囲指定の画面が表示されます。手順7、8で範囲を指定します。

どこから？ 文字
ヒーリングMUSIC集……

7  を押して書体を変える最初の文字にカーソルを合わせ、を押します。

どこまで？ 文字
ヒーリングMUSIC集……

8  を押して、書体を変える最後の文字にカーソルを合わせ、を押します。

設定後、文字入力画面に戻ります。

フリーラベル 43pt 11pt 14.8cm
ヒーリングMUSIC集……

角ゴシック

ボールドスク
リプト

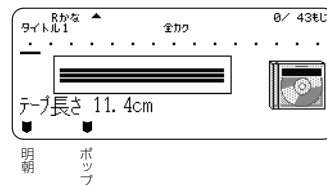
電源を入れたときの書体を決める

- 1 機能 を押し、指を離してから ^{設定}6 を押します。
- 2 \triangleleft \triangleleft \triangleleft \triangleleft を押して初期フォントにし、実行 を押します。
- 3 \triangleleft \triangleleft を押して和文の項目を反転表示させ、 \triangleleft \triangleright を押してフォントを選び、 \checkmark を押します。
- 4 欧文の項目が反転表示するので、 \triangleleft \triangleright を押してフォントを選び、 \checkmark を押します。
- 5 \triangleleft \triangleright を押して太さを選び、実行 を押します。
太さは「普通」、「太字」から選びます。
- 6 新規入力の「文字入力画面」を表示させます。
文字を入力すると、指定したフォントで入ります。
設定は設定後の新規入力時から有効です。

●「登録データ」や「前回データ」を選択し、呼び出したデータを使う場合は、現在の書体ではなくそのデータの作成時の書体が優先されます。

画面表示について

- 入力中の文字の書体を \blacktriangledown で示します。



- 書体が太字で指定されていても、文字体が「白抜」「影付」「立体」のときは普通の太さで印刷されます。
- 印字サイズが小さいときや画数の多い文字のときは、太字で印刷すると読みにくいことがあります。その場合は、太さを「普通」に指定するか、書体を変更してみてください。
- 欧文書体は書体ごとに大きさ、バランスが設定されていますので、混在させるとバランスが不釣り合いになることがあります。特に「ペンスクリプト」の小文字・数字はかなり小さめですので、ご注意ください。

小さな文字について

6ptの文字、9ptおよび12ptの上付/下付の文字では、次のようになります。

- フォントの設定は、無効です(すべて同じフォントで印刷されます)。
- 文字体の設定は、無効です(「標準」になります)。
- プロポーションナルの設定は、無効です(OFFになります)。
- 文字修飾では、枠や下線が文字と重なります。
- 絵文字や外字の場合は、きれいに印刷できないことがあります。

文字を目立たせる

文字を「白抜」「影付」「立体」にして目立たせることができます(文字体)。

※絵文字・外字は、文字体の指定はできません。

標準

住所録

影付

住所録

白抜

住所録

立体

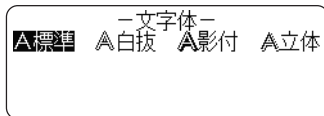
住所録

1 文字を入力します。

2 **機能** を押し、指を離してから **文字修飾** を押しします。

•「文字修飾」が指定できない機能やフォーマットの場合には、手順4に進みます。

3 **左向き矢印** / **右向き矢印** を押して **文字体** を選び、**実行** を押しします。



4 **左向き矢印** / **右向き矢印** を押して文字体の種類を選び、**実行** を押しします。

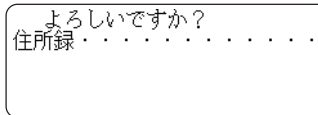
• **標準** を選ぶと、指定済みの文字体を通常の文字に戻すことができます。

5 **上向き矢印** / **下向き矢印** / **左向き矢印** / **右向き矢印** を押して設定の範囲を選び、**実行** を押しします。

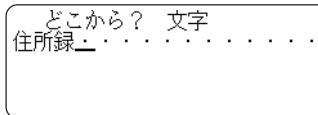
- **全文** : フォーマット単位で設定されます。
- **ブロック** : ブロック単位で設定されます。
- **行** : 項目単位で設定されます。
- **文字** : 文字単位で設定されます。

※フリーラベル以外では、「ブロック」「文字」は選べません。

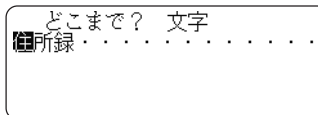
フリーラベルで「全文」の範囲指定を選択したときは、**実行** を押しします。設定後、文字入力の画面に戻ります。



フリーラベルで「全文」以外の範囲指定を選択したときは、右のような範囲指定の画面が表示されます。手順6、7で範囲を指定します。

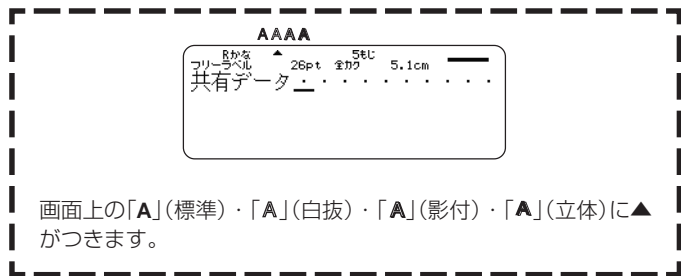


6 **左向き矢印** / **右向き矢印** を押して、文字体を変える最初の文字にカーソルを合わせ、**実行** を押しします。



7 ◀ ▶ を押して、文字体を変える最後の文字にカーソルを合わせ、**実行** を押します。

- 設定後、文字入力画面に戻ります。



文字に飾りをつける

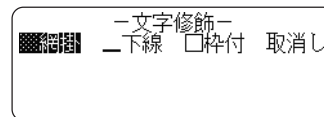
フリーラベルでは、文字に網を重ねたり、下線をつけたり、枠をつけたりすることができます。

また、用途別ラベルでは、フォーマットにより枠をつけることができます。

網 掛	下 線	枠付(文字)	枠付(詳細)
修飾	修飾	修飾	修飾

文字修飾を指定する

- 1 文字を入力します。
- 2 **機能** を押し、指を離してから **文字修飾** を押します。
- 3 ◀ ▶ を押して **文字修飾** を選び、**実行** を押します。

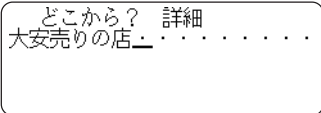


- 4 ◀ ▶ を押して文字修飾の種類を選び、**実行** を押します。
 - **取消し** を選ぶと、指定済みの文字修飾を取り消すことができます。

5 を押して文字修飾する部分を指定し、 を押します。

- **詳細**：文字のかたまりに指定するとき

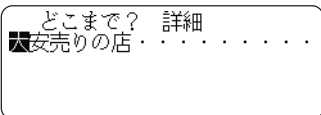
例 **大安売りの店**



- **ブロック**：ブロック単位で指定するとき
- **行**：行単位で指定するとき
- **文字**：1文字ずつ指定するとき

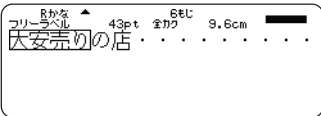
例 **大安売りの店**

6 を押して、文字修飾する最初の文字にカーソルを合わせ、 を押します。



7 を押して、文字修飾を指定する最後の文字にカーソルを合わせ、 を押します。

- 設定後、文字入力の画面に戻ります。



こんな文字修飾もできます

網掛、下線、枠付の飾りを重ねてつけることもできます。1つの飾りをつけたあとに、別の飾りを重ねてつけます。

特売 **特売** **特売**
 網掛+枠付(詳細) 網掛+下線 網掛+下線+枠付(文字)

※文字の大きさによっては、枠付と下線を重ねると、枠と下線が重なって印刷されることがあります。

文字修飾を取り消す

1 を押し、指を離してから を押します。

2 を押して**文字修飾**を選び、 を押します。

3 を押して **取消し** にし、 を押します。
 一部の文字修飾を取り消したいときは、 を押して取り消したい文字修飾を選び、 を押します。

4 を押して**文字**にし、 を押します。

5 を押して、文字修飾を取り消したい最初の文字にカーソルを合わせ、 を押します。

6 を押して、文字修飾を取り消したい最後の文字にカーソルを合わせ、 を押します。

一部の文字修飾を取り消したいときは、ここで の代わりに を押します。

よく使う語句を登録する/呼び出す (プリセットタイトル)

よく使う単語や文章を登録しておき、文字の入力中に呼び出して挿入することができます。

入力できる文字種に制限があるなど、一部の特殊な入力状態では、お使いになれません。

- 最大49文字の語句を9種類まで登録できます。
- お買い上げの状態では、以下の8種類の語句が登録されています(1種類は未登録)。修正や書き換えが可能です。

1. 保存資料

2. BACKUP DATA 作成日 月 日

3. デジタルアルバム

4. 撮影日 月 日

5. BEST ALBUM

6. オムニバス

7. http://

8. E-mail:

9. (未登録)

プリセットタイトルを呼び出す

文字を入力中に、プリセットタイトルを呼び出して挿入します。

1 を押します。

登録されている語句が表示されます。



- ### 2 を押して、挿入したい語句を選び、**実行**を押します。
- 「1」～「9」の数字キーでも呼び出すことができます。

新しくプリセットタイトルを作る

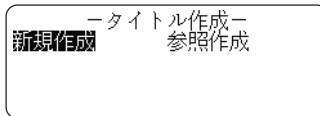
文字を入力してプリセットタイトルを作り、登録します。

1 を押します。

- ### 2 を押して**タイトル編集**を選び、**実行**を押します。

- ### 3 を押して**作成**を選び、**実行**を押します。

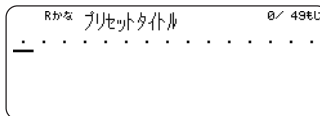
文字入力エリアに文字が無いときは、手順4の画面が表示されます。



- ### 4 を押して語句の作り方を選び、**実行**を押します。

新規作成と**参照作成**から選びます。

- 新規作成…最初から文字を入力して作ります。
- 参照作成…入力中の文字をベースに作ります。



5 文字を入力し、**実行**を押します。

参照作成を選んだときは、入力中の文字が表示されます。必要に応じて修正して**実行**を押してください。

- 記号、絵文字、外字も使うことができます。
- 書体、文字体、書式を指定することはできません。

6 **Ⓐ** **ⓧ** を押して登録する場所を選びます。

「未登録」と表示されている場所は、
データが登録されていません。

どこへ登録？

- オムニバス
- http://
- E-mail:
- 未登録**

7 **実行** を押すと、「よろしいですか?」と表示されるので、よければ **実行** を押します。

- 別の場所に登録したいときは、**取消** を押します。
これで登録は完了です。

参照作成のときには

- 参照した内容に、サイズマーク、改行マーク、ブロックマークが含まれる場合、空白に置き換わります。
- 1/4角の文字は半角に置き換わります。
- 入力中の文字が49文字以上ある場合には、先頭から49文字分が参照できます。

プリセットタイトルを修正する

登録したプリセットタイトルを、呼び出して修正します。

1 **プリセット** を押します。

2 **Ⓐ** **ⓧ** を押して **【タイトル編集】** を選び、**実行** を押します。

3 **⏪** **⏩** を押して **修正** を選び、**実行** を押します。

4 **Ⓐ** **ⓧ** を押して修正する語句を選び、**実行** を押します。

5 語句を修正し、**実行** を押します。

6 **Ⓐ** **ⓧ** を押して登録する場所を選び、**実行** を押します。
「よろしいですか?」と表示されます。

- 別の場所に登録したいときは、**取消** を押します。

7 **実行** を押します。
これで修正は完了です。

プリセットタイトルを削除する

登録したプリセットタイトルを削除します。

1 **プリセット** を押します。

2 **Ⓐ** **ⓧ** を押して **【タイトル編集】** を選び、**実行** を押します。

3 **⏪** **⏩** を押して **削除** を選び、**実行** を押します。

4 **Ⓐ** **ⓧ** を押して削除する語句を選び、**実行** を押します。
「よろしいですか?」と表示されます。
• 別の語句を削除したいときは、**取消** を押します。

5 **実行** を押します。
削除されたプリセットタイトルの欄は「未登録」になります。

入力した文字をコピーする・貼りつける (コピー・ペースト)

文字をコピーし、呼び出して挿入することができます。

入力できる文字種に制限があるなど、一部の特殊な入力状態では、お使いになれません。

文字をコピーする

1 文字を入力します。

2 **機能** を押し、指を離してから **9** を押しします。

どこから?
上半期 業務一覧 総務部...

3 **↑** **↓** **←** **→** を押し、コピーをする最初の文字にカーソルを合わせ、**実行** を押しします。

どこまで?
上半期 業務一覧 総務部...

4 **↑** **↓** **←** **→** を押し、コピーをする最後の文字にカーソルを合わせ、**実行** を押しします。

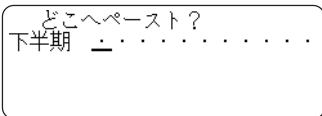
どこまで?
上半期 業務一覧 総務部...

- 「コピー完了」と表示された後、文字入力画面に戻ります。
- コピーは1個だけ取り込むことができます。新たな文字列をコピーすると、以前コピーした文字列は消去されます。

コピーした文字を貼りつける(ペースト)

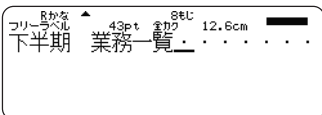
- 1 文字入力画面で **機能** を押し、指を離してから **ペースト** を押します。

・「どこへペースト?」と表示されます。画面に文字が入力されていないときは、1の操作をすると文字が貼り付けられます。この場合、2の操作は不要です。



- 2 **戻る** **確認** **戻る** **進む** を押し、文字を貼りつける場所にカーソルを合わせ、**実行** を押します。

指定した場所に文字が貼り付けられます。



- ・項目に入力できる最大文字数を超えるとときは、超過した文字は貼り付けられず、「文字数オーバー ペーストできなかった文字があります」と表示されます。
- ・書体、文字体、文字修飾は貼り付けた位置の指定に従います。
- ・文字は「挿入」(92ページ)で貼り付けられます。「上書き」に設定されているときも「挿入」で貼り付けられます。
- ・コピーした文字にサイズマーク、改行マーク、ブロックマークがある場合、フリーラベル以外のラベルに貼り付けたときは、倍率マーク、改行マーク、ブロックマークが削除された状態で貼り付けられます。
- ・拡大印刷など上付、下付で入力ができない状態で貼り付けたときは、コピーした上付、下付の文字は半角に置き換わります。

オリジナルの文字(外字)を作る

㊦や㊧などのように、本機にない文字や記号を自分で作ることができます(外字)。10文字まで本機の中に登録(記憶)しておくことができます。外字では、文字体の指定は無効です。

外字を作る方法には、次の2つがあります。

- ・はじめから自分で作る(新規作成)
 - …まったくオリジナルな外字を作るとき
- ・本機の中にある文字を利用して作る(参照作成)
 - …㊦や㊧のように、既存の文字が利用できるとき

はじめから自分で作る(新規作成)

[例]

- 1 **機能** を押し、指を離してから **新規** を押します。

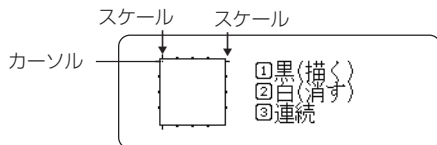
- 2 **戻る** **進む** を押しして**作成**を選び、**実行** を押します。

- 3 **戻る** **進む** を押しして**新規作成**を選び、**実行** を押します。

- ・手順1で画面に何も文字がなかったり、カーソルの位置に文字がなかった場合は、外字作成画面(手順4の画面)になります。そのまま手順4からはじめてください。

4 外字作成画面で外字を作成します。

- ・外字作成画面



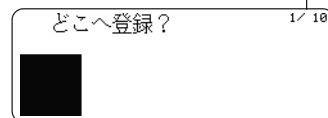
カーソルを移動させるときは	⬅️⬆️⬅️➡️を押してカーソルを移動します。
点を1つ塗りつぶすときは	カーソルを目的の位置まで移動し、 [1] (黒) を押します。
点を1つ消すときは	塗りつぶされている点までカーソルを移動し、 [2] (白) を押します。
線を描くときは	[1] (黒) を押し、指を離してから [3] (連続) と押し、 黒(描く) 連続 にして、カーソルを移動します。カーソルの移動に合わせて、線が描かれます。
線を消すときは	[2] (白) を押し、指を離してから [3] (連続) と押し、 白(消す) 連続 にして、カーソルを移動します。カーソルの移動に合わせて、線が消されます。

- ・斜め方向に連続して塗りつぶしたり消したりすることはできません。斜め方向に塗りつぶしたり消したりするときは、1つの点ごとに操作してください。
- ・外字作成画面で[1](黒(描く))または[2](白(消す))のどちらかが指定されているときは、[3](連続)を押すたびに連続入力を「する/しない」が切り替えられます。

連続になっていない場合は、**機能** ⬅️、**機能** ➡️でカーソルを画面の左右の端へ、**機能** ⬆️、**機能** ⬆️でカーソルを上下端へ、それぞれ移動することができます。

5 外字が完成したら、**実行**を押します。

登録番号



6 ⬅️➡️を押して登録する場所を選び、**実行**を押します。

「よろしいですか?」と表示されます。

- ・登録する場所の外字は反転・点滅表示されます。登録されている外字を消したい場合はそのまま**実行**を押します。消したくない場合は、**取消**を押して、登録番号を選び直します。

7 **実行**を押します。

本機にある文字を利用して作る(参照作成)

文字の他に、記号や絵文字も利用することができます。(記号→126ページ、絵文字→127ページ)

【例】 1 → 1

1 「1」を入力します。

2 ⬅️➡️を押して、「1」にカーソルを合わせます。

3 **機能** を押し、指を離してから **[5] (連続)** を押します。

4 ⬅️➡️を押して**作成**を選び、**実行**を押します。

5 ◀▶を押して**参照作成**を選び、**実行**を押します。

外字作成画面に「1」が表示されます。



6 104ページ「はじめから自分で作る(新規作成)」の手順4からの操作をして、外字を作成、登録します。

すでに作ってある外字を修正する

1 **機能**を押し、指を離してから^{外字}**5%**を押します。

2 ◀▶を押して**修正**を選び、**実行**を押します。

3 ◀▶を押して修正する外字を選び、**実行**を押します。
外字作成画面に、選んだ外字が表示されます。

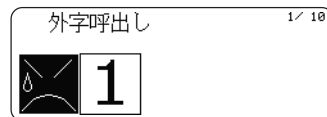
4 104ページ「はじめから自分で作る(新規作成)」の手順4からの操作をして、外字を修正、登録します。

外字を使う

1 外字を入れたい位置にカーソルを合わせます。

2 **機能**を押し、指を離してから^{外字}**5%**を押します。

3 ◀▶を押して**呼出し**を選び、**実行**を押します。



4 ◀▶を押して呼び出す外字を選び、**実行**を押します。



- 呼び出した外字を削除するときは、通常の文字と同じ方法で消します。

登録した外字を削除する

1 **機能**を押し、指を離してから^{外字}**5%**を押します。

2 ◀▶を押して**削除**を選び、**実行**を押します。

3 ◀▶を押して削除する外字を選び、**実行**を押します。
「よろしいですか?」と表示されます。

4 **実行**を押します。
選んだ外字が削除されます。

外字を文章中で使っていたときに、登録元の外字を削除すると、文章中の外字が入っていた位置は空白で印刷されます。

よく使う語句を辞書に登録する(ユーザー辞書:語句)

日常よく使う専門用語などを「読み」とともに登録しておく、「読み」を入力するだけで変換できるようになります。また、慣用句などを短い「読み」で登録しておけば、文字が簡単に入力できて便利です。

最大30文字の語句を50種類まで登録できます。

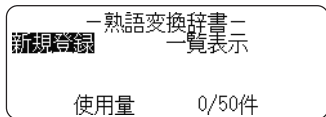
ユーザー辞書は、メインメニュー表示またはフリーラベルの作成中に登録できます。

語句を登録する

【例】 秋葉原(あきは)

1 **機能** を押し、指を離してから ユーザー辞書 **漢字辞書** を押します。

2 **◀ ▶** を押しして **熟語変換辞書** を選び、 **実行** を押します。
登録されている件数が表示されます。



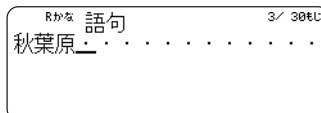
3 **◀ ▶** を押しして **新規登録** を選び、 **実行** を押します。

4 **読み** を入力します。
ここでは「あきは」と入力します。
・読みに入力できる文字はひらがなのみ、最大15文字までです。

5 **実行** を押します。
語句の入力画面が表示されます。

6 語句を入力します。
ここでは「秋葉原」と入力します。

- ・語句に入力できる文字は外字を含むすべての文字種で、最大30文字までです。



7 **実行** を押しすると、「登録しますか?」と表示されるので、もう1度 **実行** を押します。
「登録完了」と表示されて、手順2の画面に戻ります。

- ・語句は最大50件まで登録できます。

登録した語句を修正する

1 **機能** を押し、指を離してから ユーザー辞書 **漢字辞書** を押します。

2 **◀ ▶** を押しして **熟語変換辞書** を選び、 **実行** を押します。
登録されている件数が表示されます。

3 **◀ ▶** を押しして **一覧表示** を選び、 **実行** を押します。

4 **⤴ ⤵** を押しして修正したい語句を選び、 **実行** を押します。

5 **◀ ▶** を押しして **修正** を選び、 **実行** を押します。
読みの修正画面が表示されます。

- 6 読みを修正して、**実行**を押します。
語句の修正画面が表示されます。
- 7 語句を修正して、**実行**を押します。
「書き換えますか?」と表示されます。
- 8 **実行**を押します。
「登録完了」と表示されて、手順2の画面に戻ります。

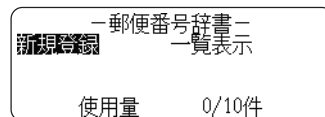
●登録した語句を削除する
登録した語句を削除するには、手順5で**削除**を選び、**実行**を押します。
「削除しますか?」と表示されるので、もう1度**実行**を押すと、「削除完了」と表示されて、手順2の画面に戻ります。

郵便番号と住所を辞書に登録する (ユーザー辞書：郵便番号)

郵便番号辞書に登録されている郵便番号や住所の変更が必要なときは、その郵便番号と住所をユーザー辞書に登録しておく、郵便番号を入力するだけで呼び出すことができます。

郵便番号を辞書に登録する

- 1 **機能**を押し、指を離してから^{ユーザー辞書}**漢字辞書**を押します。
- 2 **◀▶**を押して**郵便番号辞書**を選び、**実行**を押します。
登録されている件数が表示されます。



- 3 **◀▶**を押して**新規登録**を選び、**実行**を押します。
- 4 郵便番号を入力します。
 - 郵便番号に入力できる文字は数字のみ、7桁です。ハイフン(-)は不要です。
- 5 **実行**を押します。
住所の入力画面が表示されます。

6 住所を入力します。

- 住所に入力できる文字は外字を含むすべての文字種で、最大30文字までです。

7 を押すと、「登録しますか?」と表示されるので、もう1度を押します。

「登録完了」と表示されて、手順2の画面に戻ります。

- 郵便番号は最大10件まで登録できます。

●登録した郵便番号の修正・削除

登録した郵便番号を修正、削除するには、手順3でを選び、を押します。

を押して修正したい項目を選び、を押すと対象データの内容が表示されます。

を押して1行目の修正、または削除を選び、「ユーザー辞書：語句」と同様の手順で修正、または削除してください。

MEMO

設定編

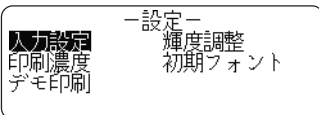
文字の入力方法や画面の明るさなど、本機を操作するための設定方法について説明します。

設定を変える

文字の入力方法や画面の明るさなどの設定を使いやすいように変更することができます。

設定できる項目

電源を入れて最初に^{設定}機能を押し、指を離してから^{設定}6を押すと、右の画面が表示されます。



↑ ↓ ◀ ▶ で設定したい項目を選んで画面を切り替え、設定を変更します。

- 電源を入れた直後以外の画面では、一部の項目が画面に表示されることがあります。

設定項目	内容	ページ	
入力設定	挿入/上書き	文字の入力方法を定める	92
	ローマ字入力/かな入力	日本語の入力方法を定める	80
	ブザーON/ブザーOFF	ブザー音を鳴らす/鳴らさないを決める	111
輝度調整	画面の濃淡を調整する	111	
印刷濃度	印刷の濃さを調整する	112	
初期フォント	入力文字の最初の書体を定める	97	
デモ印刷	いろいろな機能を使って作成したラベルの印刷例を印刷します。	112	

ブザー音を消したい

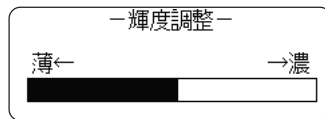
電源を入れたときやキー操作を間違ったときに鳴る「ピッ」というブザー音を消すことができます。

- 1 ^{設定}機能を押し、指を離してから^{設定}6を押します。
- 2 ↑ ↓ ◀ ▶ を押して**入力設定**を選び、**実行**を押します。
- 3 ↑ ↓ ◀ ▶ を押して**ブザーOFF**を選び、**実行**を押します。
 - ブザー音を鳴らしたいときは、**ブザーON**にします。

画面の明るさを変えたい

画面の表示が見えにくいときは、画面の明るさ(コントラスト)を調整することができます。

- 1 ^{設定}機能を押し、指を離してから^{設定}6を押します。
- 2 ↑ ↓ ◀ ▶ を押して**輝度調整**を選び**実行**を押します。
- 3 ◀ ▶ を押して明るさを調整し、**実行**を押します。
◀ を押すごとに薄く、▶ を押すごとに濃くなります。

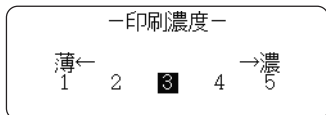


印刷の濃さを変えたい

印刷された文字が薄かったり、濃かったりしたときは、お好きな濃さに変えることができます。

- 1 **機能** を押し、指を離してから **6** を押します。
- 2 **△** **▽** **◀** **▶** を押して **印刷濃度** を選び、**実行** を押します。
- 3 **◀** **▶** を押して濃さを設定し、**実行** を押します。


- 1 にすると1番薄く印刷され、
- 5 にすると1番濃く印刷されます。



- 印刷の濃さの設定を変更しても、使用環境や使用状況が変わらない場合は、実際に印刷される濃度が変わらないことがあります。

サンプルデータを印刷する(デモ印刷)

内蔵のサンプルデータを印刷して、本機でどんなラベルが作れるかを見ることができます。

- 重要**  デモ印刷をすると、前回作成したデータは消えてしまいます。大切なデータの場合には、登録してから印刷をしてください。(データの登録→75ページ)

- 1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。
 - テープカートリッジについて→20ページ
- 2 電源が入っているときは **OFF** を押して電源を切ります。
- 3 **ON** を押して電源を入れます。
- 4 **機能** を押し、指を離してから **6** を押します。
- 5 **△** **▽** **◀** **▶** を押して **デモ印刷** を選び、**実行** を押します。
- 6 **◀** **▶** を押して **印刷** を選び、**実行** を押します。
- 7 「枚数 1枚」「カットモード 通常」になっていることを確認します。
 - 印刷枚数やカットモードを変更することもできます。(71ページ)
 - 特殊なテープで印刷するときは、テープカートリッジに合わせて、カットモードを変更してください。(71ページ)
- 8 **実行** を押します。
 - 印刷が始まります。
 - デモ印刷中に、途中で印刷が数秒止まることがあります。故障ではありません。
 - セットしているテープカートリッジの幅によって、印刷される内容は異なります。

9 印刷が終了したら<>を押して終了を選び、実行を押します。
「終了しますか?」と表示されます。

10 実行を押します。


MEMO

付 録

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルにきれいに印刷されません。次の手順にしたがって、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。

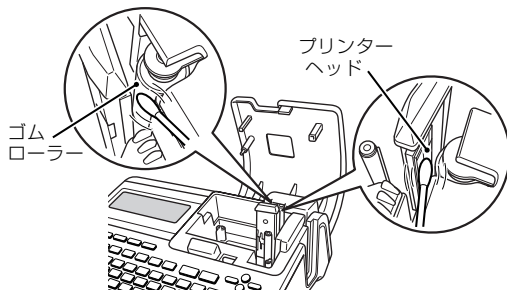
綿棒できれいにする

- 重要**  プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいもので行ってください。また、綿棒は極細タイプをお使いになることをおすすめします。
- プリンターヘッド部分(サーマルヘッド)は印刷をすると高温になるため、お手入れは、印刷後、十分に時間を置いてから行ってください。また、プリンターヘッド部分には直接触れないように注意してください。

1 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。

- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

- 2 アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。
ローラーとヘッドが接触する部分を重点的に拭いてください。



- ゴムローラーは、**機能** を押し、指を離してから **8** を押しと回転します。回転させて、ゴムローラー全体をクリーニングしてください。
- 市販のカセットテープレコーダー用のヘッドクリーニングキットもご使用になれます。

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ(XR-46CLE)を使うこともできます。

- 1 収納部オープンボタンを押して、テープカートリッジ収納部のカバーを開けます。
- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

- 2 クリーニングテープを本機に装着します。

- 3 **ON** を押して電源を入れます。

- 4 **機能** を押し、指を離してから **8** を押し、「テープ送り」を1～2回行います。
詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご参照ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固く絞って、本体を拭いてください。

本体を傷つけるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。


こんなときは (トラブルシューティング)


本機がうまく動かないときには、次の対処方法にしたがってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できないトラブルは、故障している可能性もありますので、お買い上げ店、もよりの本機取扱店、もしくはカシオテクノ修理相談窓口にご相談ください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● ON を押しても何も表示されない	画面の明るさが適切でない	画面の明るさの設定を調整してください。(111ページ)
	ACアダプターがきちんと接続されていない	ACアダプターを正しく接続してください。(15ページ)
	指定以外のACアダプターを使用している	同梱のACアダプターをご使用ください。
● 正しく終了するか何も印刷されない	「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。
	パソコンから何も入っていないデータを取り込んで印刷しようとした	正しいデータを取り込み直してください。
	テープが終了している	新しいテープカートリッジと交換してください。
● テープカートリッジが取り出せない	テープおよびインクリボンがヘッドとローラーの間にはさまれている	一度、電源を切り、再度、電源を入れてからテープカートリッジを取り出してください。それでも取り出せない場合は、以下の操作をしてください。 1. OFF を押します。 2. Dv と H3 をいっしょに押しながら、 ON を押します。 3. Dv と H3 をいっしょに押し続けたまま、 ON から指を離します。 4. テープカートリッジを取り出します。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●印刷が不鮮明になった ●印刷がきれいにできない ●印刷が薄い	プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください。(115ページ)
	インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください。(20ページ)
	テープカートリッジが正しくセットされていない	正しくセットし直してください。
	印刷濃度の設定が薄い	印刷濃度を調節してください。(112ページ)
●印刷されない	指定以外のACアダプターを使用している	同梱のACアダプターをご使用ください。
●印刷中に電源が切れる	指定以外のACアダプターを使用している	同梱のACアダプターをご使用ください。
●文字が入力できない	機能 を押した状態になっている	取消 を押して、文字が入力できる画面にします。
●目的の漢字に正しく変換されない	正しい「読み」が入力されていない	正しい「読み」を入力してください。特に、拗音(「しょう」の「よ」など)や促音(「がっき」の「っ」など)の入力には注意してください。
	入力できる文字の種類が自分の思っている種類と違っている	あア aA を押して変更してください。(80ページ)
●パソコンとつながらない	USB を押していない	USB を押してパソコンと接続できる状態にしてください。
	USBケーブルが正しく接続されていない	正しく接続し直してください。
	電源を入れていない	ON を押して、電源を入れてください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●パソコンとつながらない	接続用ソフト(ドライバー)がパソコンにインストールされていない プリンタードライバーが正常にインストールされた状態でも、通信ができない	パソコンに接続用ソフトをインストールしてください。(別紙の「はじめにお読みください」参照) パソコンのUSBポートを別のポートに差し替える。USBケーブルを別のケーブルに交換する。
● 印刷 などの機能キーを押しても画面が変わらない	ひらがなに■が重なっている 例 あか 漢字に下線が付いている 例 赤	ひらがなや漢字は必ず確定してください。■が重なっていたり下線が付いていたりすると(確定前)、他の機能が使えません。
● 印刷 を押してもテープが出てこない	テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかりと閉めてください。(20ページ)
	テープが終了している	新しいテープカートリッジ(別売)に交換してください。(20ページ)
	テープが詰まっている	テープカートリッジを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。そのあと、正しくセットし直します。(20ページ) 重要 印刷中に、次のようなことはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ●テープ出口をふさぐ ●出てくるテープに触る ●テープカートリッジ収納部のカバーを開ける ●電源を切る

症状	考えられる原因	ご確認ください
● (印刷) を押してもテープが出てこない	指定以外のACアダプターを使用している	同梱のACアダプターをご使用ください。
● インクリボンがテープといっしょにテープ出口からでてきた	インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、インクリボンを巻きとってください。そのあと正しくセットしなおしてください。(20ページ)  重要 ・ テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみをとってください。 ・ インクリボンが切れているときは、新しいテープカートリッジ(別売)に交換してください。
● テープが切れない	テープカッターが摩耗している	カシオテクノ修理相談窓口に連絡して交換してください。(156ページ)
	テープ出口にテープが詰まっている	電源を切って、テープカートリッジを取り出し、詰まったラベルを取り除いてください。
	書式の余白が、「送り無し」に設定されている	「余白小」、「余白中」または「余白大」に設定しなおしてください。(44ページ)
	カットモードを「カットしない」に設定している	「カットしない」以外に設定してください。(71ページ)
	ラベルの長さが短い (余白小で約30mm以下 余白中で約37mm以下 余白大で約47mm以下)	印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● ハーフカットができない	ハーフカッターが摩耗している	カシオテクノ修理相談窓口に連絡して交換してください。(156ページ)
	カットモードを「特殊テープ」「カットしない」に設定している	カットモードを「通常」または「切り離す」に設定してください。(71ページ)
	マグネットテープを使用している	マグネットテープはハーフカットされません。印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。  重要 マグネットテープ、反射テープ、アイロン布テープは、カットモードを「カットしない」にして印刷してください。(73ページ)
	ラベルの長さが短い (余白小で約30mm以下 余白中で約37mm以下 余白大で約47mm以下)	印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。
● ラベルが貼れない	裏紙をはがしていない	裏紙をはがしてから貼ってください。(27ページ)
	貼る場所やものが適していない	表面がザラザラしているもの、水や油がついているもの、汚れているものなどには貼れません。(27ページ)
● ラベルの余白が大きい	ラベル間の余白が大きい場合：書式の余白が「余白大」「余白中」に設定されている	「余白小」または「送り無し」に設定し直してください。(44ページ)
	ラベル先頭の余白が大きい場合：本機の構造上、印刷時にはラベルの先頭に必ず余白が入ります	

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対処	参照ページ
印刷準備中 (印刷中に表示され、印刷が止まっている)	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返して印刷したときなど、プリンター部分に熱がこもった場合 →そのままの状態です、しばらくお待ちください。 プリンター部分が通常の温度に戻ると、印刷が始まります。 	—
	※上記の対処をしても「印刷準備中」のまま、まったく印刷できないような場合は、お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。	156
	<ul style="list-style-type: none"> 拡大印刷など、大きな文字を印刷しようとした場合 →そのままの状態です、しばらくお待ちください。 印刷準備が完了すると、印刷が始まります。 	34
同じデータがあります	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー辞書の登録で、全く同じデータがすでに登録されている場合 → 取消 を押して登録を終了してください。 	107
同じ登録名があります	<ul style="list-style-type: none"> 入力した登録名がすでに登録されているものと重複している場合 →登録名を入力し直してください。 	75

メッセージ	原因と対処	参照ページ
桁数が奇数(偶数)です	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷(LB)のマニュアルモードにおいて、入力する桁数が偶数の場合 →LBのフォーマットにしたがって入力し直してください。 バーコード印刷(ITF)のチェックデジット「無」において、入力する桁数が奇数の場合 →先頭に「0」を付けて入力し直してください。 	57
	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷(ITF)のチェックデジット「有」において、入力する桁数が偶数の場合 →先頭に「0」を付けて入力し直してください。 	57
桁数が不足です	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷で、印刷できる桁数に満たないまま印刷しようとした場合 →正しい桁数に入力し直してください。 郵便番号入力で、数字入力が7桁未満の場合 →7桁の数字を入力し直してください。 	57
行数オーバー印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> 印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合 →行数を減らすか、テープ幅を変えてください。 	39
行数オーバーフレーム付きで印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> フレーム印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合 →行数を減らすか、テープ幅を変えてください。 	55

メッセージ	原因と対処	参照ページ
該当候補なし	<ul style="list-style-type: none"> 単漢字変換で候補の漢字がない場合 → 取消し を押して違う読みを入力してください。 郵便番号辞書で候補の住所がない場合 → 入力した郵便番号が正しいかどうか確認してください。 漢字辞書で候補の漢字がない場合 → 取消し を押して違う読みを入力してください。 	68、84、85
作成中の内容が失われますがよろしいですか？	<ul style="list-style-type: none"> 文章を消してUSBリンクに進む場合 → 実行 を押してください。 文章を消したくない場合 → 取消し を押してからその文章を登録してください。 	75
指定したテープ長より長くなりますがよろしいですか？ 実行/取消し	<ul style="list-style-type: none"> 印刷する場合 → 実行 を押してください。 印刷しない場合 → 取消し を押し、「文字数を減らす」、「テープ長を指定し直す」、または書式内で「テープ長を自動にする」などを行ってください。 	46
数字が入力されていません	<ul style="list-style-type: none"> ナンバリング印刷で、何も入力しないで印刷しようとした場合 → 数字を入力してください 	33

メッセージ	原因と対処	参照ページ
前回正しく終了できなかった可能性があります	<ul style="list-style-type: none"> 前回、電源が入っているときや「しばらくお待ちください」と表示されているときに、ACアダプターを取り外すなどして正常に終了できなかった場合 → 登録内容の一部が消去されています。何かキーを押すと、その部分が初期化されます。 DATA STOCK TOOLを使ってパソコンにバックアップしておいたデータを本機に戻しているときに、ACアダプターやUSBケーブルを取り外すなどして送信を中断してしまった場合 → データが正しく本機に送信されていません。最初から送信をやり直してください。 	15、17、77
パソコンとの接続を確認してください	<ul style="list-style-type: none"> USBケーブルのコネクターがしっかりと接続されていない場合 → USBケーブルをコネクターにしっかりと差し込んでください。 パソコンの電源が切れている場合 → パソコンの電源を入れてから操作してください。 	—
データが登録されていません	<ul style="list-style-type: none"> 登録されていないプリセットタイトルを呼出し・修正・削除しようとした場合 → 別のプリセットタイトルを選択してください。 登録データの呼出しや削除またはユーザー辞書の一覧表示で、データが1つも登録されていない場合 → データを登録してください。 	75、101、107

メッセージ	原因と対処	参照ページ
データが入力されていません	<ul style="list-style-type: none"> QRコード印刷で、データ未入力のまま印刷しようとした場合 <p>→ データを入力してください。</p>	64
テープエラー テープカートリッジが不 適当です	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない場合 <p>→ カバーをしっかりと閉めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷または呼び出ししようとしているものに対して、テープカートリッジが不適当な場合 <p>→ 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。</p>	20
	<ul style="list-style-type: none"> 電源が入っているときにテープカートリッジを交換した場合 <p>→ 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。</p>	
テープエラー テープカートリッジを装着 してください	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジが装着されていない。または、正しく装着されていない場合 <p>→ テープカートリッジを正しく装着してください。</p>	20

メッセージ	原因と対処	参照ページ
プリントエラー テープカートリッジを確認 してください	<ul style="list-style-type: none"> 印刷中に、テープが詰まった場合 <p>→ 電源をOFFして、テープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> オートテープカッターに異物がはさまった場合 <p>→ 電源をOFFして、テープカートリッジを取り出し、オートテープカッターにはさまった異物を取り除いてください。</p>	20
	<ul style="list-style-type: none"> ゴムローラーに「ゴミ」や「テープの切れかす」などの異物が付着した場合 <p>→ ゴムローラーに付着した異物を取り除き、ゴムローラーをクリーニングしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジ収納部にあるセンサーに「テープの切れかす」などの異物が付着した場合 <p>→ テープカートリッジ収納部から「テープの切れかす」などの異物を取り除いてください。</p>	115
	<ul style="list-style-type: none"> 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用し、本機内部にある光センサーが誤作動を起こした場合 <p>→ 電源をOFFした後、強い光が当たらない場所でお使いください。</p>	—
	<p>※上記の対処をしても、メッセージが表示される場合は、お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。</p>	156

メッセージ	原因と対処	参照ページ
長さオーバー 印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> 印刷できるテープの長さを超えて印刷しようとした場合 →テープの長さを短くする、または印刷枚数を減らしてください。 	44
長さが短すぎてカットできませんがよろしいですか？ 実行/取消し	<p>印刷時に先頭の不要部分のカットができない場合、または、1枚ごとのカットができない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷する場合 →実行を押してください。 印刷が終わったら、ハサミなどで切ってください。 自動的にテープカットをしながら印刷する場合 →余白を大きく(小→中または中→大)指定し直してください(カットモードを「特殊テープ」、余白を「大」に指定すると必ず前後の余白をそろえることができます)。 	44、 73
ブロック数オーバー	<ul style="list-style-type: none"> 16個目のブロックマークを入力しようとした場合 →文章のブロック数を減らしてください(不要なブロックマークを削除してください)。 	38

メッセージ	原因と対処	参照ページ
ブロック数オーバー ペーストできません	<ul style="list-style-type: none"> コピーした文字を貼り付けるとブロックマークが16個以上になる場合 →貼り付けるブロックマークを含めた総ブロックマーク数が16個以上にならないように入力し直してください。 	38、 104
無効な文字があります	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷で、入力可能な文字種以外の文字を入力して印刷しようとした場合 →不適当な文字を削除してください。 バーコード印刷(CODABAR)で、スタートコード(先頭)またはストップコード(末尾)に「A」「B」「C」「D」以外の文字を入力して印刷しようとした場合 →正しい文字を入力し直してください。 	57
	<ul style="list-style-type: none"> 漢字辞書の読み検索で、ひらがな、長音以外の文字が含まれていた場合 →正しい文字を入力し直してください。 	85
	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー辞書登録(熟語変換)の読み入力で、ひらがな、長音以外の文字が含まれていた場合または先頭の文字が長音の場合 →正しい文字を入力し直してください。 	107
メモリーオーバー 登録できません	<ul style="list-style-type: none"> メモリーの容量が足りず登録できない場合 →登録してあるデータをどれか消してから再登録してください。 	75

メッセージ	原因と対処	参照ページ
メモリーオーバー 作成後に登録できません 実行/取消し	<ul style="list-style-type: none"> 登録のためのメモリー容量がいっぱいになった状態で、データを作成しようとした場合 →印刷はしたいが、登録はしない場合は、[実行]を押して操作を続けてください。登録をする場合は、不要な登録文章を削除してから操作してください。 	75
文字が入力されていません	<ul style="list-style-type: none"> 文字を入れないで次の操作に進もうとした場合 →文字を入力してから次の操作をしてください。 	25
文字数オーバー 参照できなかった文字があります	<ul style="list-style-type: none"> プリセットタイトルを49文字を超えて参照作成しようとした場合 →先頭から49文字だけ参照されますので、必要に応じて修正してください。 	101
文字数オーバー ペーストできなかった文字があります	<ul style="list-style-type: none"> コピーした文字を貼り付けると、総文字数が項目の最大文字数を超えてしまう場合 →貼り付ける文字を含めた総文字数が、項目の最大文字数を超えないように入力し直してください。 	104
文字数オーバー 呼出して できなかった文字があります	<ul style="list-style-type: none"> 選択したプリセットタイトルを呼び出すと、総文字数が項目の最大文字数を超えてしまう場合 →プリセットタイトルを含めた総文字数が、項目の最大文字数を超えないように入力し直してください。 	101

ローマ字入力一覧

ローマ字入力するときの、綴り方の一覧表です。

あ行	あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ
	A		I		U		E		O	
か行	か	カ	き	キ	く	ク	け	ケ	こ	コ
	KA		KI		KU		KE		KO	
	CA				CU				CO	
が行	が	ガ	ぎ	ギ	ぐ	グ	げ	ゲ	ご	ゴ
	GA		GI		GU		GE		GO	
さ行	さ	サ	し	シ	す	ス	せ	セ	そ	ソ
	SA		SI		SU		SE		SO	
ざ行	ざ	ザ	じ	ジ	ず	ズ	ぜ	ゼ	ぞ	ゾ
	ZA		ZI		ZU		ZE		ZO	
た行	た	タ	ち	チ	つ	ツ	て	テ	と	ト
	TA		TI		TU		TE		TO	
だ行	だ	ダ	ぢ	ヂ	づ	ヅ	で	デ	ど	ド
	DA		DI		DU		DE		DO	
な行	な	ナ	に	ニ	ぬ	ヌ	ね	ネ	の	ノ
	NA		NI		NU		NE		NO	
は行	は	ハ	ひ	ヒ	ふ	フ	へ	ヘ	ほ	ホ
	HA		HI		HU		HE		HO	
ば行	ば	バ	び	ビ	ぶ	ブ	べ	ベ	ぼ	ボ
	BA		BI		BU		BE		BO	
ぱ行	ぱ	パ	ぴ	ピ	ぷ	プ	ぺ	ペ	ぽ	ポ
	PA		PI		PU		PE		PO	

ま行	ま	マ	み	ミ	む	ム	め	メ	も	モ
	MA		MI		MU		ME		MO	
や行	や	ヤ			ゆ	ユ	い	イエ	よ	ヨ
	YA				YU		YE		YO	
ら行	ら	ラ	り	リ	る	ル	れ	レ	ろ	ロ
	RA		RI		RU		RE		RO	
わ行	わ	ワ	ゐ	ヰ	う	ウ	ゑ	ヱ	を	ヲ
	WA		WI		WU		WE		WO	
ん行	ん	ン								
	NN, N+子音 MP+母音 MB+母音									
きゃ行	きゃ	キャ	き	キ	きゅ	キュ	きえ	キエ	きょ	キョ
	KYA		KYI		KYU		KYE		KYO	
ぎゃ行	ぎゃ	ギャ	ぎ	ギ	ぎゅ	ギュ	ぎえ	ギエ	ぎょ	ギョ
	GYA		GYI		GYU		GYE		GYO	
くぁ行	くぁ	クァ	く	ク			くえ	クエ	くお	クオ
	QA		QI				QE		QO	
くわ行	くわ	クワ	く	ク	くう	クウ	くえ	クエ	くお	クオ
	KWA		KWI		KWU		KWE		KWO	
ぐわ行	ぐわ	グワ	ぐ	グ	ぐう	グウ	ぐえ	グエ	ぐお	グオ
	GWA		GWI		GWU		GWE		GWO	
しゃ行	しゃ	シャ			しゅ	シュ	しえ	シエ	しよ	ショ
	SYA				SYU		SYE		SYO	
じゃ行	じゃ	ジャ	じ	ジ	じゅ	ジュ	じえ	ジエ	じょ	ジョ
	ZYA		ZYI		ZYU		ZYE		ZYO	
	JA				JU		JE		JO	
ちゃ行	ちゃ	チャ	ち	チ	ちゅ	チュ	ちえ	チェ	ちよ	チョ
	TYA		TYI		TYU		TYE		TYO	
	CYA		CYI		CYU		CYE		CYO	
	CHA				CHU		CHE		CHO	

ぢゃ行	ぢゃ	ぢャ	ぢい	ぢィ	ぢゅ	ぢュ	ぢえ	ぢェ	ぢよ	ぢョ
	DYA		DYI		DYU		DYE		DYO	
つぁ行	つぁ	つァ	つい	つィ			つえ	つェ	つお	つォ
	TSA		TSI				TSE		TSO	
てゃ行	てゃ	てャ	てい	てィ	てゅ	てュ	てえ	てェ	てよ	てョ
	THA		THI		THU		THE		THO	
でゃ行	でゃ	でャ	でい	でィ	でゅ	でュ	でえ	でェ	でよ	でョ
	DHA		DHI		DHU		DHE		DHO	
とう					とう	トウ				
					TWU					
どう					どう	ドウ				
					DWU					
にゃ行	にゃ	ニャ	にい	ニィ	にゅ	ニュ	にえ	ニェ	によ	ニョ
	NYA		NYI		NYU		NYE		NYO	
ひゃ行	ひゃ	ヒャ	ひい	ヒィ	ひゅ	ヒュ	ひえ	ヒェ	ひよ	ヒョ
	HYA		HYI		HYU		HYE		HYO	
びゃ行	びゃ	ビャ	びい	ビィ	びゅ	ビュ	びえ	ビェ	びよ	ビョ
	BYA		BYI		BYU		BYE		BYO	
ぴゃ行	ぴゃ	ピャ	ぴい	ピィ	ぴゅ	ピュ	ぴえ	ピェ	ぴよ	ピョ
	PYA		PYI		PYU		PYE		PYO	
ふぁ行	ふぁ	ファ	ふい	フィ			ふえ	フェ	ふお	フォ
	FA		FI				FE		FO	
ふゃ行	ふゃ	フャ	ふい	フィ	ふゅ	フュ	ふえ	フェ	ふよ	フョ
	FYA		FYI		FYU		FYE		FYO	
ぶぁ行	ぶぁ	ブァ	ぶい	ブィ	ぶゅ	ブュ	ぶえ	ブェ	ぶよ	ブョ
	VYA		VYI		VYU		VYE		VYO	
みゃ行	みゃ	ミャ	みい	ミィ	みゅ	ミュ	みえ	ミェ	みよ	ミョ
	MYA		MYI		MYU		MYE		MYO	
りゃ行	りゃ	リャ	りい	リィ	りゅ	リュ	りえ	リェ	りよ	リョ
	RYA		RYI		RYU		RYE		RYO	
	LYA		LYI		LYU		LYE		LYO	
ヴぁ行	ぶぁ	ヴァ	ぶい	ヴィ	ぶ	ヴ	ぶえ	ヴェ	ぶお	ヴォ
ぶぁ行	VA		VI		VU		VE		VO	

小文字(拗音・促音)

あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ	っ	ッ
XA		XI		XU		XE		XO		XTU.XTSU.LTU	
シフト+A		シフト+I		シフト+U		シフト+E		シフト+O		TシフトU	TSシフトU
や	ヤ	ゆ	ユ	よ	ヨ	わ	ワ	カ		ケ	
XYA		XYU		XYO		XWA		XKA		XKE	
YシフトA	YシフトU	YシフトO	WシフトA	KシフトA	KシフトE						

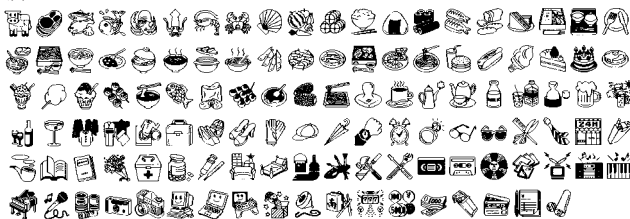
※N以外の子音を2度入力しても「っ」や「ッ」になります。

絵文字

●案内



●店



●食べ物



●暮らし



●乗り物

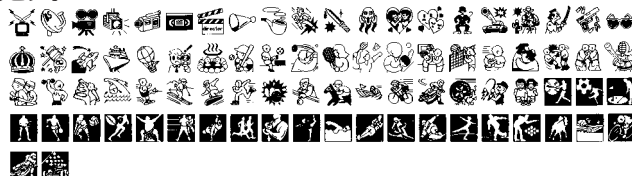


絵文字

●季節



●ビデオ



●オーディオ



●おもしろ



●趣味



●スポーツ



●人物



絵文字

●生き物



●干支



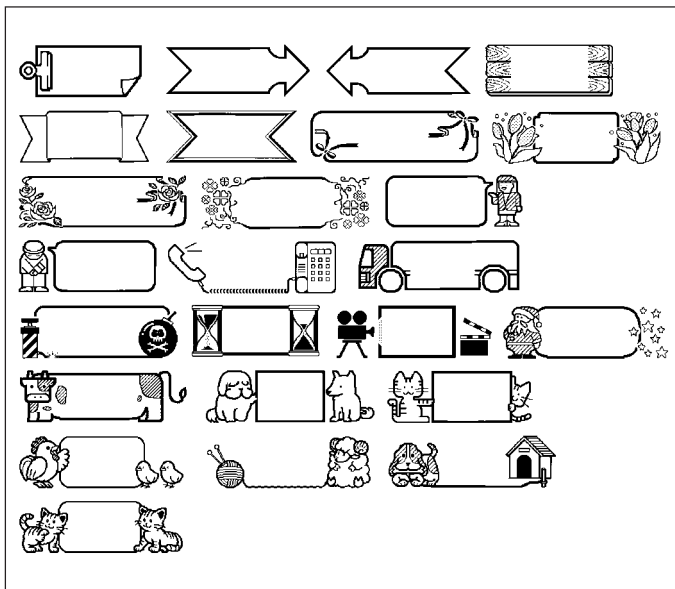
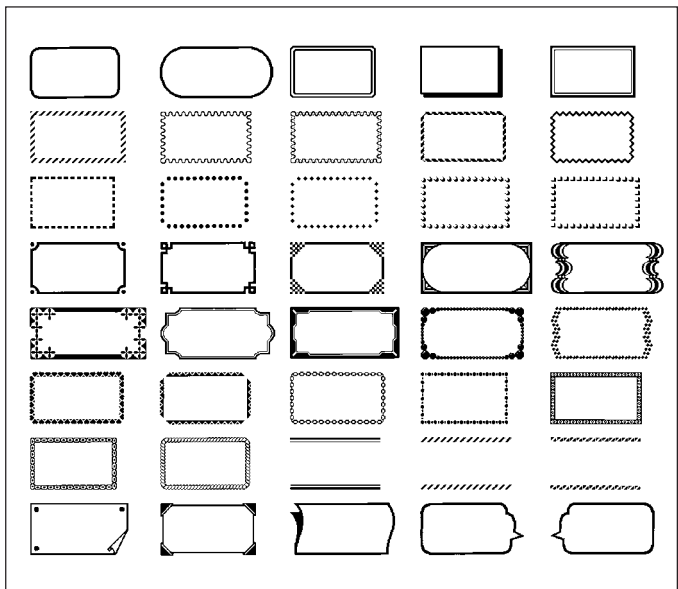
●星座



●全部

「オフィス」から「星座」までの絵文字すべてが入ります。表示される順番は多少変わります。

フレーム一覧



用途別ラベルフォーマット一覧

お使いになるテープカートリッジの幅によって、フォーマットの表示が異なることがあります(入力項目が異なることはありません)。

用途	規格	長さ (mm)	印刷可能テープ幅(mm)							方向	番号	フォーマット	入力 項目数
			◎ : 作成推奨サイズ ○ : 作成可能サイズ										
			46	36	24	18	12	9	6				
CD/DVD	CD/DVD表(大)	114	◎	○	○	-	-	-	-	横	1		3
			2		9								
			3		8								
			4		10								
			5		16								
			6		20								
	CD/DVD表(小)	114	-	-	◎	◎	○	○	-	横	1		1
			2		2								
			3		3								
			4		3								
	CD/DVD背	114	-	-	-	-	-	◎	◎	横	1		1
			2		2								
ビデオ	VHS表	78	◎	◎	○	-	-	-	-	横	1		3
			2		8								
			3		9								
			3		9								
	VHS背	148	-	-	○	◎	○	○	-	縦	1		1
			2		2								
			3		5								
			4		3								
			5		6								
	ミニDV表	65	◎	◎	○	-	-	-	-	横	1		3
			2		8								
			3		9								
ミニDV背	65	-	-	○	◎	○	-	-	縦	1		1	
		2		2									
		3		4									
		4		3									

用途	規格	長さ (mm)	印刷可能テープ幅(mm)							方向	番号	フォーマット	入力 項目数
			◎ : 作成推奨サイズ ○ : 作成可能サイズ										
			46	36	24	18	12	9	6				
ビデオ	8ミリ表	94	◎	◎	○	-	-	-	-	横	1		3
			2		8								
			3		9								
	8ミリ背	94	-	-	○	○	◎	○	-	縦	1		1
			2		2								
			3		4								
			4		3								
	VHS-C表	89	◎	◎	○	-	-	-	-	横	1		3
2				8									
3				9									
VHS-C背	89	-	-	◎	◎	○	○	-	縦	1		1	
		2		2									
		3		5									
		4		3									
オーディオ	MD表(大)	71	◎	○	○	-	-	-	-	横	1		8
			2		10								
			3		16								
			4		20								
	MD表(小)	71	-	-	○	◎	◎	○	-	横	1		1
			2		2								
			3		3								
			4		3								
	MD背	57	-	-	-	-	-	○	◎	横	1		1
			1		1								
	カセット表	99	◎	○	○	-	-	-	-	横	1		8
			2		10								
3				16									
4				20									
カセット背	99	-	-	○	○	◎	◎	-	横	1		1	
		2		2									
		3		3									
		4		3									

用途	規格	長さ (mm)	印刷可能アープ幅(mm)							方向	番号	フォーマット	入力 項目数	
			◎：作成推奨サイズ ○：作成可能サイズ											
			46	36	24	18	12	9	6					3.5
名前	一般	65	-	-	◎	◎	◎	○	-	-	横	大1		2
			大2		2									
			大3		3									
		45	横	小1		2								
				小2		2								
				小3		3								
	子供	80	横	大1		2								
				大2		2								
				大3		3								
				大4		3								
		50	横	小1		2								
				小2		2								
小3					3									
小4					3									
子供 ふりが な付				80	横	大1		2						
						大2		3						
プレート	180	横	大1		2									
			大2		3									
			大3		4									
	150	横	小1		2									
			小2		3									
			小3		4									
バッジ	75	横	1		3									
			2		3									
			3		4									
			4		4									

用途	規格	長さ (mm)	印刷可能アープ幅(mm)							方向	番号	フォーマット	入力 項目数	
			◎：作成推奨サイズ ○：作成可能サイズ											
			46	36	24	18	12	9	6					3.5
名前	表札	100	◎	○	○	-	-	-	-	-	縦	1		3
			2		4									
			3		5									
			4		7									
	のし紙	95	縦	大1		1								
				大2		2								
				大3		2								
		65	縦	小1		1								
				小2		2								
				小3		2								
ファイル	ファイル背 (厚)	180	◎	◎	○	-	-	-	-	縦	1		1	
			2		3									
			3		6									
			4		7									
	ファイル背 (薄)	180	縦	大1		1								
				大2		2								
				大3		5								
	140	縦	小1		1									
			小2		2									
			小3		5									
	FD/ MO (大)	71	横	◎	◎	○	-	-	-	-	1		3	
				2		4								
3					5									
4					8									
FD/ MO (小)	71	横	-	-	◎	◎	○	○	-	-	1		1	
			2		2									
			3		3									
備品 管理 (大)	70	横	◎	◎	◎	-	-	-	-	1		10		
			2		8									
備品 管理 (小)	70	横	-	-	◎	◎	○	○	-	-	1		6	
			2		4									

POPラベルフォーマット一覧

用途	長さ (mm)	印刷可能テープ幅(mm)								方向	番号	フォーマット	入力 項目数
		46	36	24	18	12	9	6	3.5				
値札 (46mm幅)	85	○	○	○	-	-	-	-	-	横	大1		2
		大2		2									
		大3		3									
		大4		4									
	65	○	○	○	-	-	-	-	-	横	小1		2
		小2		2									
		小3		3									
		小4		4									
値札 (18mm幅)	70	-	-	○	○	○	-	-	横	大1		2	
		大2		2									
		大3		3									
		大4		3									
	50	-	-	○	○	○	-	-	横	小1		2	
		小2		2									
		小3		3									
		小4		3									
バーコード付 (46mm幅)	85	○	-	-	-	-	-	-	横のみ	大1		4	
		大2		5									
	65	○	-	-	-	-	-	-	横のみ	小1		4	
		小2		5									
バーコード付 (36mm幅)	85	-	○	-	-	-	-	-	横のみ	大1		3	
		大2		4									
	65	-	○	-	-	-	-	-	横のみ	小1		3	
		小2		4									
バーコード付 (24mm幅)	70	-	-	○	-	-	-	-	横のみ	大1		2	
		大2		3									
	50	-	-	○	-	-	-	-	横のみ	小1		2	
		小2		3									
短冊メニュー	200	○	○	○	-	-	-	-	縦	大1		2	
		大2		3									
	150	○	○	○	-	-	-	-	縦	小1		2	
		小2		3									
卓上メニュー	100	○	○	○	-	-	-	-	横	1		5	
		2		8									
		3		16									

ナンバリングフォーマット一覧

用途	規格	方向	番号	フォーマット	入力項目	印刷可能テープ幅
		横	1		ナンバー	46,36,24,18, 12,9,6 (mm) (*3.5mm以外)
			2		コメント、 ナンバー	
		横	3		ナンバー、 コメント	
			4		コメント1、ナンバー、 コメント2	
		横	5		コメント、 ナンバー	
			6		ナンバー、 コメント	

テープ幅と行数・倍率一覧

印刷可能行数や最大“縦”倍率は、ご使用になるテープの幅やフォーマットによって異なります。

	テープ幅 (mm)								取扱説明書 参照ページ
	46	36	24	18	12	9	6	3.5	
最大印刷可能行数	10行	10行	10行	8行	5行	3行	2行	1行	39ページ 55ページ 97ページ
印字サイズ(ポイント)	119pt	85pt	59pt	43pt	26pt	17pt	9pt	6pt	49ページ 52ページ 97ページ

各機能における使用可能テープ幅一覧

	テープ幅 (mm)							
	46	36	24	18	12	9	6	3.5
フリーラベル	○	○	○	○	○	○	○	○
フレーム	○	○	○	○	○	○	○	×
用途別ラベル※	○	○	○	○	○	○	○	○
拡大印刷	○	○	×	×	×	×	×	×
バーコード印刷	○	○	○	○	○	×	×	×
QRコード印刷	○	○	○	○	×	×	×	×
ナンバリング印刷	○	○	○	○	○	○	○	×
ロゴコレクション(通常)	○	○	○	○	×	×	×	×
ロゴコレクション(拡大)	○	○	×	×	×	×	×	×
POPラベル※	○	○	○	○	○	○	×	×
カレンダー印刷	○	○	○	○	×	×	×	×
宛名ラベル	○	○	○	×	×	×	×	×

※使用可能なテープ幅はフォーマットによって異なります。詳しくは、用途別ラベルフォーマット一覧(131ページ)、または、POPラベルフォーマット一覧(133ページ)をご覧ください。

拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさ

	46mm	36mm	24mm/18mm/12mm/9mm/6mm/3.5mm
2段	90mm	72mm	×
3段	135mm	108mm	×
4段	180mm	144mm	×

内蔵漢字一覧

137ページから142ページにはJIS第1水準の漢字を、143ページから148ページにはJIS第2水準の漢字を一覧表として掲載しています。

JIS第1水準の漢字は代表的な「読み」の50音順に並んでいます。

JIS第2水準の漢字は「部首の画数」の順で並んでいます。

JIS区点コード表の部首分類のそれぞれの画数には次の部首が含まれます。

1画	一、丨、丶、ノ、乙、丿
2画	二、亠、人、儿、入、八、冂、冫、勹、几、凵、刀、力、勹、匕、匚、匌、十、卜、冂、冂、ム、又
3画	口、凵、土、士、夕、夕、夕、大、女、子、宀、寸、小、尢、尸、冂、山、巛、工、己、巾、干、玄、广、廴、升、弋、弓、彡、彳
4画	心、戈、戸、手、支、斗、斤、方、无、日、日、月、木、欠、止、歹、爻、母、毛、氏、气、水、火、爪、爻、艹、片、牛、犬
5画	玉、瓦、甘、生、用、田、疒、疒、白、皮、皿、目、矛、矢、石、示、内、禾、穴、立
6画	竹、米、瓜、糸、缶、网、羊、羽、老、耒、耳、聿、肉、至、臼、舌、舟、艮、色、艸、虎、虫、血、行、衣、酉
7画	臣、見、角、言、谷、豆、豕、豕、貝、赤、走、足、身、車、辛、邑、酉、采、里
8画	金、門、阜、隶、佳、雨、青、非
9画	面、革、韭、音、頁、風、食、首、香
10画～	馬、骨、高、髟、鬥、鬯、鬯、鬼、韋、魚、鳥、鹵、鹿、麥、麻、黃、黍、黑、黽、鼈、鼓、鼠、鼻、齊、齒、龍、龜、龠

JIS区点コードでの漢字の分類は本機で採用した部首と異なるものがあります。

上記の部首の画数の数え方は本機で採用した数え方と異なるものがあります。

区点コードは調べたい文字の左右の端の2桁の数字(区番号)と上下の2桁の数字(点番号)の組み合わせで表されます。

例：「愛」は16区06点にあるので区点コードは「1606」です。

一覧表は1ページに収まらないため本書では次のように分割されて表記されています。

01点~31点			32点~62点			63点~94点			01点~31点			32点~62点			63点~94点		
16区	}	137 ページ	34区	}	139 ページ	67区	}	141 ページ	48区	}	143 ページ	67区	}	145 ページ	94区	}	147 ページ
34区									67区								
34区	}	138 ページ	47区	}	140 ページ	67区	}	142 ページ	67区	}	144 ページ	84区	}	146 ページ	94区	}	148 ページ
47区									67区								

JIS第1水準漢字区点コード表

JIS X 0208に準拠

	点区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	点区			
あ	16	亜	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯨	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	16			
	17	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卵	鷓	窺	丑	碓	白	洞	嘘	唄	爵	蔚	扱	姥	厩	浦	瓜	聞	樽	云	運	17			
か	18																																		18	
	19	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	19			
	20	粥	刈	刈	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勸	勸	卷	喚	堪	叢	外	官	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歡	20			
	21	機	歸	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	21			
	22	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	彊	怯	恐	恭	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	蕎	鄉	22			
	23	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	彙	栗	縑	縑	賢	軒	遣	鍵	險	顯	驗	骸	元	原	廠	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舩	23			
	24	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	梟	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	顯	驗	骸	元	原	廠	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舩	24			
	25	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗															25	
	26	此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	紺	良																			26
	さ	26																			些	佐	又	峻	嵯	左	差	查	沙	磋	砂	詐	鎖	26		
27		察	抄	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鎗	鮫	皿	晒	三	傘	參	山	慘	撒	散	棧	左	差	查	沙	磋	砂	詐	鎖	27			
28		次	滋	治	爾	重	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	傘	參	山	慘	撒	散	棧	左	差	查	沙	磋	砂	詐	鎖	28			
29		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	續	習	將	舟	菟	衆	襲	豐	踞	筮	軸	穴	罍	叱	執	失	嫉	室	悉	濕	漆	29			
30		勝	匠	升	召	哨	唱	唱	秀	秋	終	續	習	將	舟	菟	衆	襲	豐	踞	筮	軸	穴	罍	叱	執	失	嫉	室	悉	濕	漆	29			
31		拭	植	殖	燭	職	色	觸	食	餓	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	舂	31	
32		澄	摺	寸	世	瀨	敵	是	淒	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	心	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	32		
33		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糧	膾	精	聖	声	製	西	誠	32			
34	臟	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	屬	賊	漸	然	全	禪	繕	膳	糧	膾	精	聖	声	製	西	誠	32				
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				

	点 区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	点 区		
た	34																														他	多	34		
	35	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迓	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	35		
	36	帖	帳	庁	帛	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	蝶	調	謀	超	跳	鈔	長	頂	鳥	勒	拂	直	朕	36		
	37	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	鞅	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	37		
	38	董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鎧	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴉	匿	38		
な	38																																	38	
	39	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	襦	衿	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	39		
は	39																																		39
	40	函	箱	碯	箸	肇	菩	櫛	幡	肌	畑	阜	八	鉢	澆	癸	髮	伐	罰	拔	筏	閎	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	40			
	41	鼻	柎	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐	百	謬	佞	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	41		
	42	福	腹	復	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	耐	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	摒	幣	平	42		
	43	法	泡	烹	砲	鑊	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	43			
ま	43																																	43	
	44	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鷓	棕	婿	娘	冥	名	命	44		
や	44																																		44
	45	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	指	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	45		
ら	45																																		45
	46	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	律	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	兩	凌	46		
	47	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	籠	籠	老	蠶	郎	六	麓	祿	肋	錄	47		
わ	47																																		47
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			

	点 区	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	点 区		
あ	16	粟	裕	安	庵	按	暗	案	閻	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	16		
	17	雲	往	餽	叡	宮	嬰	影	映	曳	米	永	泳	洩	瑛	盈	穎	顛	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	悅	調	越	閱	覆	厭	17		
	18																																	18	
か	18	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	18		
	19	垣	柿	姪	鈞	劃	嚇	各	廓	拈	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	衆	額	顎	掛	笠	19		
	20	汗	漢	潤	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	覲	諫	賈	還	鑑	間	閑	久	阨	陷	館	宮	丸	含	20		
	21	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	勤	却	客	脚	還	逆	丘	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	21	
	22	鏡	響	響	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	22			
	23	契	形	徑	患	慶	慧	憩	揭	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繫	野	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	23		
	24	言	諺	限	乎	個	古	呼	回	姑	孤	己	庫	弧	戶	故	枯	湖	狐	糊	袴	荒	行	衡	講	購	郊	酵	釅	顧	鼓	五	24		
	25	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肱	腔	膏	航															25	
	26																																	26	
	さ	26	娑	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歲	濟	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	載	際	劑	26	
27		酸	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	彩	四	士	始	姊	姿	子	屍	市	師	志	祭	指	支	孜	斯	施	旨	枝	27		
28		疾	質	実	部	篠	俣	柴	芝	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	28		
29		柔	汁	渋	獸	縱	重	銃	叔	夙	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	賞	29		
30		樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	薑	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	30		
31		神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	王	尋	甚	腎	訊	迅	陣	鞞	筍	誦	須	詐	囟	31			
32		誓	請	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摺	32			
33		狙	疏	疎	礎	祖	租	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	雙	叢	倉	喪														33	
34																																			34

	点 区	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	点 区	
た	34	太	汰	詫	唾	墮	妥	情	打	柁	舵	梢	陀	駄	驛	体	堆	对	耐	岱	带	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	苔	袋	34	
	35	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	断	暖	檀	段	男	談	值	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘蛛	遲	馳	築	畜	竹	筑	35	
	36	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	柁	捆	槻	佃	漬	柘	辻	篤	綴	鍔	椿	漬	坪	垂	孀	紬	爪	36	
	37	点	伝	殿	濼	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	37	
	38	得	德	澆	特	督	禿	篤	毒	独	読	朽	楡	凸	突	楸	届	薦	苜	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	吞	曇	38	
な	38																																38	
	39	農	覗	蚤																														39
は	39			巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	糜	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	39		
	40	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	頒	飯	挽	晚	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	40	
	41	廟	描	病	秒	苗	錨	鉦	赫	蛭	鱸	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賈	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	扶	41	
	42	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	鞭	保	舗	42	
	43	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	銖	防	吠	頰	北		僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	卸	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	43	
ま	43																																43	
	44	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	杳	勿	44	
や	44																																	44
	45	嘗	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	樣	洋	浴	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遥	陽	養	慾	抑	45	
ら	45																																	45
	46	寮	料	梁	涼	獠	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	麟	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	壘	涙	46	
	47	論																																47
わ	47		倭	和	話	歪	賄	脇	惑	梓	鷺	互	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												47	
		32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62		

	点 区	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	点 区		
あ	16	胃	萎	衣	謂	違	遣	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	言	溢	逸	稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	16		
	17	円	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	縁	艶	苑	園	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	興	往	応	17		
	18																																			18
か	18	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改	18		
	19	樞	樞	棍	鯁	漏	割	喝	怡	括	活	渴	滑	葛	伎	危	喜	器	叶	花	樺	靴	株	兜	電	蒲	釜	鎌	嗜	鴨	栢	茅	菅	19		
	20	岸	巖	玩	癌	眼	岩	甌	贗	雁	頑	頑	願	企	旧	牛	去	居	巨	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棄	20		
	21	救	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棄	21		
	22	襟	謹	近	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駟	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	憲	懸	拳	屈	22		
	23	鯨	劇	戟	擊	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	俛	倦	健	兼	喰	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	23		
	24	互	伍	午	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	檣	瑚	碁	語	誤	護	齧	乞	鯉	交	佼	侯	候	倅	光	公	功	効	勾	厚	口	向	24		
	25	降	頂	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	刻	告	国	穀	酷														25
	26																																			26
さ	26	在	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	神	肴	咲	崎	埼	碕	鷲	作	削	昨	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	26		
	27	止	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	贖	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	児	字	寺	持	時	27		
	28	爵	酌	積	錫	若	寂	弱	惹	主	取	初	守	暑	殊	狩	種	緒	腫	趣	酒	首	儒	受	助	叙	女	授	樹	徐	需	凶	傷	28		
	29	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	處	初	所	暑	殊	狩	種	緒	腫	趣	酒	首	儒	受	助	叙	女	授	樹	徐	需	凶	傷	29		
	30	罍	缸	鍾	鐘	障	鞘	上	文	丞	乘	冗	刺	城	壤	常	情	擾	書	署	薯	諸	諸	淨	狀	量	穰	蒸	讓	釀	銳	囑	埴	飾	30	
	31	厨	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錐	隨	瑞	髓	崇	高	數	枢	趨	難	据	杉	棺	菅	頗	雀	裾	31			
	32	設	窃	節	說	雪	絶	舌	蟬	仙	先	干	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	草	莊	蒼	梅	泉	淺	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	32	
	33	搔	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	争	瘦	相	窓	糟	総	綜	聡	草	莊	蒼	梅	泉	淺	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	增	33		
	34																																			34
		63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94			

	点 区	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	点 区		
た	34	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醒	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	只	34			
	35	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	屋	柱	注	虫	衷	註	耐	鏑	駐	樽	瀦	猪	孛	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	35		
	36	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵	刺	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	錠	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	遁	36		
	37	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	束	桃	栲	棟	盜	淘	湯	湯	提	灯	燈	当	痘	禱	等	筈	筒	糖	統	到	37	
な	38		奈	那	内	乍	屮	雍	謎	灘	捺	鍋	櫛	馴	繩	暇	南	楠	軟	難	汝	二	尼	忒	迓	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	38		
	39																																			39
は	39	梅	楳	煤	狽	買	売	陪	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	39		
	40	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	毳	眉	美	40		
	41	敷	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	葡	蕪	部	楓	風	葺	落	伏	副	復	幅	服	41		
	42	鋪	圃	捕	步	甫	補	輔	穗	募	墓	募	戊	暮	母	簿	菩	倣	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	42	
	43	盆																																		43
ま	43		摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	禎	幕	膜	枕	鮪	枉	罇	樹	亦	侯	又	抹	末	沫	迄	俛	繭	磨	万	慢	滿	43		
	44	餅	尤	戾	舂	賁	問	悶	紋	門	匆																									44
や	44											也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	葉	訖	躍	靖	柳	藪	鍵	愉	愈	油	癒	44		
	45	欲	沃	浴	翌	翼	淀																													45
ら	45						羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	45			
	46	累	類	令	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	練	聯	46			
	47																																			47
わ	47																																			47
		63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94			

JIS第2水準漢字区点コード表

JIS X 0208に準拠

	点区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	点区		
1	48	式	巧	丕	个	卯	丶	丼	ノ	义	乖	乘	亂	丿	豫	事	舒																	48	
2	48																	式	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仇	仗	48		
	49	兪	僇	傳	僂	僖	僞	僂	僭	僭	僮	價	僵	儉	僇	儂	監	儕	儔	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	49	
	50	辦	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	50	
3	50																																	50	
	51	咫	晒	咤	咤	高	圻	哥	哦	唏	晤	哽	哮	哭	哺	哂	啞	唾	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	51	
	52	圉	國	圍	圓	團	圖	當	團	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	圉	52	
	53	奸	灼	妝	佞	佞	妣	妣	姆	姨	姜	妍	姪	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	53	
	54	屐	屏	孱	屬	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	54
55	廖	廣	廝	廚	廬	廢	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	廡	55	
4	55																																	55	
	56	悄	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	56	
	57	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	57
	58	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	據	58
	59	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	59
	60	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	60
	61	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥	61
	62	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	泔	62
5	63	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	漾	63	
	64	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	燹	64	
	64																																		64
	65	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	65
	66	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	66
67	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	67	
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			

内蔵漢字一覧

付録

	点 区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	点 区	
6	67																															67		
	68	筐	笄	筍	笋	筌	筌	筵	筵	筵	筵	筵	筱	箴	筵	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	箝	68	
	69	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	69	
	70	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	70	
	71	隋	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	腴	71	
	72	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	72	
	73	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	尋	73	
	74	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	蟪	74	
	75	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	75	
7	75												覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	覓	75		
	76	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	76	
	77	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	77		
	78	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	遄	78	
8	78																																78	
	79	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	錙	79	
	80	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	80	
9	80																																80	
	81	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	81	
10	81																																81	
	82	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	髻	82	
	83	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	鵝	83	
	84	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	84
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		

	点	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	点	
1	区	48																														48		
2		48	仞	伋	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佻	佻	佩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	48	
		49	兩	俞	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佻	佻	佩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	49		
		50	卒	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	50	
3		50																														50		
		51	喟	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	51	
		52	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	埒	52	
		53	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	53	
		54	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	崙	54	
4		55																														55		
		55																															55	
		56	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	愍	56	
		57	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	57
		58	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	收	58	
		59	恣	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	59
		60	榆	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	楞	60
		61	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	歛	61
		62	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	塗	62
		64	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	64
5		64																															64	
		65	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	晷	65
		66	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	66	
	67	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	67	

	点 区	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	点 区
6	67																																67
	68	簪	篩	簑	簑	篋	策	籠	簣	簇	彪	筆	蓬	篋	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	68
	69	綫	總	網	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	69
	70	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	羸	70
	71	臉	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	臍	71
	72	萱	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	萑	72
	73	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	73
	74	蠕	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	蠹	74
75																																	75
7	75	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	訐	75	
	76	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	貌	76
	77	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	軀	77
	78	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	鄒	78
8	78																																78
	79	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	錘	79	
	80	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	霎	80
9	80																																80
	81	饑	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	81
10 ~	81																																81
	82	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	鮓	82
	83	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	鸚	83
	84																																

	点 区	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	点 区		
1	48																																	48		
2	48	俯	俾	倚	倨	倔	倪	控	倅	倅	倅	倡	倩	倅	倅	們	們	偃	假	會	借	修	偈	做	借	惚	偷	愧	傲	傅	偃	傲	48			
	49	凭	鳳	口	函	又	刊	刻	刎	劫	刪	刮	刮	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剪	剝	剝	剝	剝	剝	剝	劍	劍	劍	劍	劍	劍	49			
	50																																	50		
3	50	吡	呀	听	吭	吼	吮	呐	吩	吝	呖	咏	呵	咎	眩	呱	呷	些	咒	呻	咀	呶	咄	附	咆	哇	号	咸	啞	咬	哄	哈	咨	50		
	51	嘯	噫	噤	嘯	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	51	
	52	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	52	
	53	一	它	宦	宸	冤	寇	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	宦	53
	54	《	巫	巳	卮	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	54
	55																																		55	
4	55	恠	怙	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	恠	55		
	56	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	憚	56	
	57	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	捫	57
	58	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	昊	58
	59	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	桎	59
	60	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	60
	61	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	毯	61
	62	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	渤	62
	63	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	蒸	63
	64																																			64
5	64	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	玢	64	
	65	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	65
	66	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	叟	66
	67	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞	窞

	点 区	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	点 区					
6	67																					笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	笄	67			
	68	籤	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	籊	68		
	69	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	縷	69		
	70	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	聯	70		
	71	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	巖	71		
	72	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	萬	72	
	73	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	葦	73		
	74	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	74		
	75																																				75		
7	75	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	諧	75	
	76	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	赧	76		
	77	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	鞮	77	
	78																																					78	
8	78	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	78	
	79	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	79	
	80																																					80	
9	80	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	80	
	81																																					81	
10 ~	81	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	81	
	82	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	82	
	83	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	83	
	84																																						84

仕様

形式 : KL-V400

入力

- キー配列 : JIS配列準拠
- 入力方法 : ローマ字入力、JISかな入力
- 変換方式 : 熟語変換・単漢字変換

辞書

- 内蔵辞書数 : 熟語変換 約185,000語(派生語を含む)
 - 単漢字変換 約15,000語
 - 郵便番号辞書 約119,000件
- (平成18年3月現在 7桁対応)

漢字辞書機能

- ・読み検索
- ・総画数検索
- ・部首検索
- ・JIS区点コード検索

文字種

9,000文字(+外字10文字)

漢字	: 6,561文字
JIS第1水準 2,965文字
JIS第2水準 3,390文字
JIS外漢字 206文字
ひらがな	: 332文字
全角 83文字
半角 83文字
上付、下付 166文字
カタカナ	: 344文字
全角 86文字
半角 86文字
上付、下付 172文字
数	: 40文字
全角 10文字
半角 10文字
上付、下付 20文字

アルファベット	: 208文字
全角 52文字
半角 52文字
上付、下付 104文字
ギリシア文字	: 48文字
全角 48文字
ロシア文字	: 66文字
全角 66文字
記号	: 837文字
全角 387文字
半角 150文字
上付、下付 300文字
絵文字	: 564文字
全角 564文字

※外字は10文字まで登録できます。

表示

- 液晶表示 : 240×80ドット+シンボル(15桁×5行) 4階調
- 入力部分 : 15桁×1~2行(フリーラベル以外での入力時)
- 15桁×4行(フリーラベル入力時のみ)
- 表示文字構成 : 16×16ドット(全角)
- 8×16ドット(半角)
- 8×8ドット(1/4角)

印刷

- 印字密度 : 200×400dpi
- 印刷方式 : 熱転写方式
- 印字速度 : 約5mm/秒
- 印字幅 : 約46mm
- a) 2mm(テープ幅 3.5mm)
- b) 4mm(テープ幅 6mm)
- c) 7mm(テープ幅 9mm)
- d) 10mm(テープ幅 12mm)
- e) 16mm(テープ幅 18mm)
- f) 22mm(テープ幅 24mm)
- g) 32mm(テープ幅 36mmで通常印刷時)
- h) 36mm(テープ幅 36mmで拡大印刷時)
- i) 43mm(テープ幅 46mmで通常印刷時)
- j) 46mm(テープ幅 46mmで拡大印刷時)

- 文字構成 : アウトラインフォント(一部ビットマップフォント併用)
書体 : 和文書体(明朝体、角ゴシック体、丸ゴシック体、毛筆楷書体 それぞれ普通/太字)
欧文書体(明朝体、角ゴシック体、丸ゴシック体、毛筆楷書体、ステンシル、ポップ、ボールドスク립ト、ペンスクリプト、ブラックレター、センチュリーイタリック それぞれ普通/太字)
- 印刷方向 : 横書き・縦書き・裏書き
印刷文字体 : 標準・白抜・影付・立体
印字行数 : 3.5mm幅テープ使用時 1行印刷可能
6mm幅テープ使用時 1~2行印刷可能
9mm幅テープ使用時 1~3行印刷可能
12mm幅テープ使用時 1~5行印刷可能
18mm幅テープ使用時 1~8行印刷可能
24mm/36mm/46mm幅テープ使用時 1~10行印刷可能

内部記憶

- 文字登録用の記憶 : 約4,000文字
宛名ラベル : 100件
熟語変換辞書 : 50件
郵便番号辞書 : 10件
熟語変換学習 : 約125語
単漢字変換学習 : 約20語
プリセットタイトル : 最大で49文字、9語まで登録可能
コピー/ペースト : 最大で511文字、1項目のみ登録可能

登録・呼出し

- 登録 : 文字編集用記憶エリア一括登録+自動並び替え
呼び出し : 順次呼び出し

電源・その他

- 動作電源 : ACアダプター(AD-2425S)
消費電力 : 40W
オートパワーオフ : 約6分
※パソコンに接続しているとき、または、伝言板を表示しているときには、オートパワーオフは、はたらきません。
- 大きさ : 幅237mm×奥行235mm×高さ106.5mm(足含む)
重さ : 約1,400g
使用温度 : 10℃~35℃

別売品一覧

別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランドの新製品情報については、以下のURLをご確認ください。

<http://casio.jp/d-stationery/>

●テープカートリッジ

	テープ幅 テープ色/柄		46ミリ*	36ミリ	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ	3.5ミリ
	スタンダード テープ (8m)	白に黒文字		XR-46WE	XR-36WE	XR-24WE	XR-18WE	XR-12WE	XR-9WE	XR-6WE
黄に黒文字			XR-46YW	XR-36YW	XR-24YW	XR-18YW	XR-12YW	XR-9YW	XR-6YW	
緑に黒文字			XR-46GN		XR-24GN	XR-18GN	XR-12GN	XR-9GN	XR-6GN	
赤に黒文字			XR-46RD		XR-24RD	XR-18RD	XR-12RD	XR-9RD	XR-6RD	
青に黒文字			XR-46BU		XR-24BU	XR-18BU	XR-12BU	XR-9BU	XR-6BU	
白に赤文字						XR-18WER	XR-12WER	XR-9WER		
白に青文字						XR-18WEB	XR-12WEB	XR-9WEB		
金に黒文字						XR-18GD	XR-12GD	XR-9GD		
銀に黒文字						XR-18SR	XR-12SR	XR-9SR		
黒に金文字						XR-18BK		XR-9BK		
黒に銀文字						XR-18KS		XR-9KS		
透明に黒文字		XR-46X	XR-36X	XR-24X	XR-18X	XR-12X	XR-9X	XR-6X	XR-3X	
透明に金文字					XR-18XG		XR-9XG			
透明に銀文字					XR-18XS		XR-9XS			
透明に赤文字				XR-18XRD		XR-9XRD				
白文字テープ (8m)	緑に白文字			XR-24AGN	XR-18AGN	XR-12AGN	XR-9AGN			
	赤に白文字			XR-24ARD	XR-18ARD	XR-12ARD	XR-9ARD			
	青に白文字			XR-24ABU	XR-18ABU	XR-12ABU	XR-9ABU			
	黒に白文字			XR-24ABK	XR-18ABK	XR-12ABK	XR-9ABK			
透明文字テープ (5.5m)	白に黒文字			XR-24AX	XR-18AX	XR-12AX	XR-9AX			
	黄に黒文字	XR-46JWE	XR-36JWE	XR-24JWE						
黄に黒文字	XR-46JYW	XR-36JYW	XR-24JYW							

*46ミリ幅テープのテープ長さは、6mです。

	テープ幅 テープ色/柄		24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
	蛍光色テープ (5.5m)	蛍光ピンクに黒文字			XR-18FPK	XR-12FPK	XR-9FPK
蛍光赤に黒文字				XR-18FRD	XR-12FRD	XR-9FRD	
蛍光オレンジに黒文字				XR-18FOE	XR-12FOE	XR-9FOE	
蛍光黄に黒文字				XR-18FYW	XR-12FYW	XR-9FYW	
蛍光緑に黒文字				XR-18FGN	XR-12FGN	XR-9FGN	
黒文字テープ (5.5m)	黒文字			XR-18MBK		XR-9MBK	
	黒文字で布地に転写			XR-118BK			
	赤文字で布地に転写			XR-118RD			
青文字テープ (5.5m)	青文字で布地に転写			XR-118BU			
	白布テープに白文字				XR-12VWE		
	青布テープに白文字				XR-12VBU		
ピンク布テープに白文字 (3.5m)	ピンク布テープに白文字				XR-12VPK		
	黒文字			XR-18LBK			
反射黄テープ (1.6m)	反射黄に黒文字			XR-18RYW			
	ハロ-キティ・りんご			XR-18SS1			
サンリオキャラクターテープ (5.5m)	ハロ-キティ・リボン			XR-18SS2			
	ウサハナとおもだち			XR-18SS3			
	ウサハナ			XR-18SS4			
	シンカンセン			XR-18SS5			
	白に黒文字			XR-18GWE	XR-12GWE	XR-9GWE	
強粘着テープ (5.5m)	透明に黒文字			XR-18GX	XR-12GX	XR-9GX	
	黄に黒文字			XR-18GYW	XR-12GYW	XR-9GYW	
	白に黒文字			XR-18BWE	XR-12BWE	XR-9BWE	
抗菌テープ (5.5m)	透明に黒文字			XR-18BX	XR-12BX	XR-9BX	
	青に黒文字			XR-18BBU	XR-12BBU	XR-9BBU	

	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
	テープ色/柄					
おなまえテープ (40mm)	花			XR-12E1		
	クローバー			XR-12E2		
	格子柄			XR-12E3		
	サッカー			XR-12E4		
	ハート			XR-12E5		
	星			XR-12E6		

マグネットテープ

印刷後そのまま、ホワイトボードや冷蔵庫などスチール製のものへ繰り返し貼り付けることができます。*1 *2

メンディングテープ

表面をつや消し加工したマットタイプのテープで、貼っても目立たず、コピーしたときでも影が出にくいテープです。また、光らないため図面の修正などに便利です。

布転写テープ

印刷した文字をアイロンを使ってお子様の衣類などに転写するときに使います。*3

アイロン布テープ

アイロンを使ってお子様の衣類などに貼り付けることができる布製テープです。
*1

インスタントレタリングテープ

印刷した文字だけをノートなどの紙に転写するときに使います。*4

反射テープ

ヘッドライトや懐中電灯等の光に反射するテープで、夜間の安全対策に便利です。*1

サンリオキャラクターテープ

サンリオキャラクターの絵柄が入った楽しいテープです。
©1976,1989,1999,2001,2006 SANRIO CO., LTD.

強粘着テープ

接着しにくい場所に貼り付けるときや、長期間にわたってラベルを貼り付けておくときに便利です。

抗菌テープ

抗菌剤を配合することにより、細菌の増殖を抑制する作用があります。共同で使用するものや、キッチン周りで使用する場合に便利です。

*1 特殊テープのため市販のハサミを使ってカットしてください。

*2 磁気を使った特殊テープですので、フロッピーディスク、磁気カード、切符等には近づけないでください。

*3 化繊、ウール、絹、デニム、パイルなど、布地によっては転写できない場合があります。

*4 転写先の紙質によっては転写できない場合があります。

● クリーニングテープ

XR-46CLE

長期間で使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

● ネームランド用ハサミ

CU-10

9ミリ幅～24ミリ幅テープのカドを丸くしたり、カット部を波型に仕上げることができます。

※品切れの際はご容赦ください。

※別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

索引

キー

⤴ ⤵ ⤶ ⤷ 79

aA 23,80,88

ON OFF 12

USB
リンク 22

あア 23,80,81

印刷 22

印刷
メニュー 22,25

機能 23

空白 82

後退 22,91

実行 23

シフト 23,82,88

単漢字 23,84

取消し 23

印刷
タイトル 22,101

変換 23,82

無変換 23,81

文字削除 22,91

記号・アルファベット

ACアダプター 15

CD背ラベル 131

DATA STOCK TOOL 77

JIS区点コード 87,135

MD背ラベル 131

MD用ラベル 131

QRコード 60

POPラベル 65

USBケーブル …「はじめにお読みください」

USBコネクタ 12

VHS用ラベル 131

あ行

宛名ラベル 68

アフターサービス 155

網掛 99

アルファベットの入力 88

一括印刷 69

イメージャー表示 45

印刷 25

印刷濃度 112

印刷プレビュー 22,25

印刷方向 40

印字行数 150

印字サイズ 51

印字密度 149

上付(印字サイズ) 50

裏書き 42

上書き 92

絵文字 90

絵文字一覧 126

エラーメッセージ 119

オートカッター 71

オートパワーオフ 18

大文字の入力(アルファベット) 80

送り無 44

オリジナル文字(外字) 104

か行

カーソル 79

改行 22,39

外字 104

角ゴシック体 95

学習機能 85

拡大印刷 34

確定 85

各部の名前 12

影付 98

下線(修飾) 99

下線(変換) 83

カタカナの入力 81

カタカナ変換 81

カットモード 71

かな漢字まじり文の入力 82

かな入力 80

画面の見方 24

カレンダー 66

漢字辞書 85

漢字の入力 82

キー 22

キーボード 22

キーのはたらき 22

記号一覧 126

記号の入力 89

輝度(画面) 111

休日指定 67

行頭 79

行末 79

均等 47,48

均等割付(ブロック) 48

均等割付(文字) 47

区点コード検索 87

クリーニング 115

グループ 68,90

グループ一括印刷 69

グループ名変更 70

後退 22,91

コピー 103

ゴムローラー 115

小文字の入力(アルファベット) 89

小文字(仮音、拗音)の入力(ひらがな・カタカナ) 82

こんなときは(トラブルシューティング) 116

ざ行

サイズマーク 51

削除(外字) 106

削除(部分) 92

削除(文削除) 92

削除(文字削除) 91

参照作成(外字) 105

下付(印字サイズ) 50

ジャストフィット印刷 49

ジャストフィットマーク 51

修正(外字) 106

収納部オープンボタン 12

熟語変換 82

熟語変換辞書 107

仕様 149

使用できるテープ 134,151

初期化 17

初期設定 17

初期フォント 97

書式 40

全文単位 42

ブロック 40

書体 95

白抜 98

新規作成(外字) 104

数字の入力 89

スクロール 79

ステンシル 95

スムージング 42

設定

印刷濃度 112

輝度調整 111

初期フォント 97

挿入/上書き 92

プザーON/OFF 111

ローマ字/かな入力 80

デモ印刷 112

センチュリーイタリック 95

前候補 83

全文削除 92

全文書式 42

全文頭	79
全文末	79
総回数検索	86
挿入	92

た行

ダイレクト設定	46
縦書き印刷	40,56
縦横同時印刷	56
単漢字変換	84
小さな文字	54,97
定型フォーマット	30
データの削除	76
データの登録	75
データのバックアップ	77
データの保持	17
データの呼出し	75
テーブル	20
テーブル送り	27
テーブルカートリッジ	12
テーブルカートリッジ収納部のカバー	12
テーブルカートリッジのセット	20
テーブルカートリッジの取り出し	21
テーブルガイド	20
テーブルカット	71
テーブル長固定	46
テーブル出口	12
テーブルの長さ	44
テーブル幅と行数・倍率一覧	133
デモ印刷	112
電源	15
電源を入れる	18
電源を切る	18
伝言板	64
登録	75
同音異義語変換	83
トラバleshooting	116
取消し(文字修飾)	100

な行

内蔵漢字一覧	135
内蔵ロゴ	36

長さ指定	44
中寄せ	47,48
中寄せ(ブロック)	48
中寄せ(文字)	47
2行パリング(通し番号ラベル)	32
2行印字	39
入力	
絵文字	90
外字	104
記号	89
文字	80
値札	65

は行

バーコードラベル	57
ハーフカット	71
パソコンとの通信	「はじめにお読みください」
左寄せ	47,48
左寄せ(ブロック)	48
左寄せ(文字)	47
表示画面	24
ひらがなの入力	81
フォーマット	30
フォント(書体)	95
複数行の印字	39
ブザー音	111
付属品	「はじめにお読みください」
復帰	94
太字	95
部首検索	86
部分削除	91
ブラックレター	95
フリーラベル	25,38
フリーラベルの削除	76
フリーラベルの登録	75
フリーラベルの呼出し	75
プリセットタイトル	101
プリンターヘッド	21
フルカット	71
フレーム	55
フレーム一覧	130
プレビュー画面	25

ブロック	38
ブロック間隔	42
ブロック書式	40
ブロック長	41
ブロック長固定	44
ブロックの割付	47
プロポーショナル	42
文削除	92
ベスト	104
ペンスクリプト	95
別売品一覧	151
変換	

カタカナ	81
熟語	82
単漢字	84
同音異義語	83
方向(印刷方向)	40
ボールドスクリプト	95
ポップ	95
保証	155

ま行

丸ゴシック体	95
右寄せ	47,48
右寄せ(ブロック)	48
右寄せ(文字)	47
明朝体	95
メインメニュー	18
メニューラベル	65
メモリー(登録)	75
メモリーの初期化(リセット)	17
毛筆体	95
文字間隔	40
文字キー	23
文字サイズ	49
文字サイズ(行単位)	52
文字サイズ(文字単位)	49
文字削除	91
文字修飾	99
文字体	98
文字の入力	80
文字の訂正	91

文字倍率	49
文字割付	47

や行

ユーザー辞書	107
郵便番号辞書	108
用途別ラベル	30
用途別ラベルフォーマット一覧	131
曜日切替	67
余白	44
読み検索	85

ら行

リセット(初期化)	17
立体	98
連番印刷	32
ロゴコレクション	36
ローマ字入力	80
ローマ字入力一覧	124

わ行

枠付	99
割付	47

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

